

● 社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟 会報誌

# JIGRA NEWS

MAGAZINE FOR ALL GOLFRANGE

2011年7月号/ **No.31**

**頑張っているぞ!日本**

**特集**

**東北支部による  
東日本大震災の被災報告**

■ピックアップニュース

東日本大震災による2011年ゴルフ産業需要予測

■特別寄稿

東日本大震災が日本の経済構造・ゴルフ市場に与える影響と問題点を考える



# 最新の技術と設備から生まれるダンロップレンジボール。

その性能は多くの練習場様にご好評いただいております。

## High Quality & High Technology

ご要望にお応えする多彩なラインナップ

**ツーピースボール**

- DDH SP SOFT**  
よりソフトなツーピース  
ネットまでの距離が長くよりソフトな打感を重視する大型練習場に  
**R&A 公認球** ※注
- DDH Super Soft** 1
- DDHソフト420** 1  
**R&A 公認球** **フィーリング重視のツーピース**  
ネットまでの距離が長くフィーリングにこだわる  
※注 大型練習場に
- DDHエフエル**  
水に浮くフロートタイプの  
ツーピース  
水上練習場や  
やわらかいボールを好む練習場に
- DDH -FL-** 1

**ワンピースボール**

- スタンダードSF**  
スタンダードタイプのソフトワンピース  
室内から大型練習場まで幅広く
- ソフト**  
非常にソフトで飛距離を抑制したワンピース  
ネットまでの距離が短い練習場に
- 低弾道**  
弾道と飛距離を抑制したワンピース  
ネットからの飛び出しを心配される練習場に
- ディスタンス** 420ディンプル/350ディンプル  
優れた飛距離と  
ソフトフィーリングのワンピース  
飛びを重視する大型練習場に

170 ▶ 180 ▶ 190 ▶ 200 ▶ キャリー (ヤード)

※注:ゴルフ規制(ルール)上は、両面にボールマーク(品名)を入れた場合のみR&A公認球となります。 ※飛距離(キャリー)は、無風状態の時にヘッドスピード40m/sでドライバーで打撃した場合のデータです。

## ダンロップレンジボールの特長

**抜群の耐久性** ダンロップレンジボールの真価はその耐久性にあります。カット、繰り返し打撃に対して強く、また、独自のペイントがハードな打撃や洗浄から美しい外観を守り続けます。

**高い均一性** ダンロップレンジボールは、原材料の受け入れから製品出荷まで、優れた管理体制のもとで生産されていますので、品質と性能のパラツキが少なく、高い均一性を誇っています。

**心地よい打球感** ナイスショットのフィーリングは、ゴルフの醍醐味です。ダンロップレンジボールは、ラウンドボールに近い打球感を持っています。心地よいインパクト感と響きわたる打球音が、お客様に好評です。

**高度な弾道設計技術** ダンロップは、様々な使用状況をシミュレーションし、レンジボール用ディンプルを設計しています。ラウンドボールに近い弾道のボールを中心に、弾道を低く抑えたボールまで、あらゆるニーズに対応できるバリエーションを揃えております。

**美しい外観** ラウンドボールと同様のきれいな外観が長期間持続します。

**※マーキングデザイン：**  
お客様のニーズに最新技術でお応えします。マークのデザインによってはスタンプできない場合もありますので、あらかじめ販売代理店にご相談ください。

# 会長挨拶



(社)全日本ゴルフ練習場連盟  
会長 石井 信成

会員の皆様にかかれましては益々御健勝にてご活躍の事とお慶び申し上げます。

又、此の度“東日本大震災”の多くの被害者の方々に対し、深く哀悼の意を表すと共に、一日も早い復興を祈念致します。

さて今般、私石井は当連盟平成22年度総会にて、全役員、会員のご推挙に依り、第6代会長の要職に就任致しました。何卒、会員皆様様のより一層の厚きご支援ご協力を賜り度く、ここに改めてお願い申し上げます。

皆様既にご存知の如く今日の日本経済の未曾有の不振不景気と相まって、我々ゴルフ業界を取り巻く環境も一段と厳しくなり、大変なる苦戦を強いられて居るのが現状で有りましょう。

そこで今、我々練習場連盟は、全員一人一人が当連盟創立理念の原点に戻り、各ゴルフ練習場、各支部及びゴルフ関連団体との連携を密にし魅力ある事業を企画立案、実施する事に依り、会員皆様へのメリットを創造して参りたいと存じます。そして、その結果ゴルフ業界の発展、活性化に寄与する事に繋がれば幸甚に存じます。

どうぞ、会員皆様様の御指導御鞭撻を重ねてお願い申し上げます。

皆様のご多幸と御隆盛を祈念致します。



# 第20期JGRA通常総会

平成23年6月8日(水)京王プラザホテルにて第20期JGRA通常総会を開催致しました。事務局進行のもと参加者が報告され会議の成立が宣言されました。<会員数436場、出席238場(内委任状出席213場)>

冒頭、東日本大震災の被災者に対して黙祷が捧げられ、議長には体調不良の境野会長に代わりに恒藤副会長が就任し、順次議事に入りました。



- 第1号議案 平成22年度事業報告案の件
- 第2号議案 平成22年度収支報告案の件
- 第3号議案 平成23年度事業計画案の件
- 第4号議案 平成23年度収支予算案の件
- 第5号議案 役員選任の件

## その他報告事項

- ①各支部活動成果の件
- ②公益法人制度移行の件
- ③事務所移転の件

各議案は満場一致で原案通りに承認され、第5号議案「役員選任の件」では新役員が承認された後、別室にて理事の互選が行われ、新体制が報告されました。

また報告事項では、公益法人制度移行について横山副会長より現状の組織体制を崩すことなく公益法人が取得できるように取得に向けて準備をし、次回総会にて承認を得て、すぐに国への申請ができるように進めていきたいとの報告がありました。

すべての議案・報告が無事終了し、新しい役員より今後に向けての力強い決意表明のもと挨拶がされ、出席者全員が拍手をもって門出を祝しました。



## ■平成23年度役員名簿

役職	氏名	備考
会長	石井 信成 (関東)	
副会長	北野 友之 (関西)	
〃	横山 雅也 (関東)	
〃	柴山 忠雄 (東北)	
常務理事	古賀 正隆 (九州)	
常任理事	森 茂幸 (中四国)	
〃	太田 博視 (北海道)	
理事	加藤 賢治 (関東)	新任
〃	北岡 利昭 (関東)	新任
〃	橋本 幸治 (関西)	新任
〃	海瀬 正孝	
〃	佐々木 和孝	
〃	須永 幸彦	
〃	北川 元洋	
〃	田中 誠三	
〃	広瀬 恒夫	
〃	米山 安彦	
〃	八木 優幸	新任
〃	島田 忠次	
監事	鈴木 晴澄	
〃	小林 廉造	

翌日は、関係者による親睦ゴルフ会を東京よみうりカントリークラブで開催しました。参加者はゴルフの腕前を競いつつ、ビジネスやプライベートの話などで盛り上がり、親睦を深めていました。プレー終了後には、懇親会と表彰式が行われ、かくも盛大に終了することができました。



## 特集

# 東北支部による 仙台・石巻 東日本大震災の被災報告

平成 23 年 6 月 8 日 (水) 第 20 期 JGRA 通常総会開催後の懇親会にて「東日本大震災」による被災状況が東北支部より報告された。横山雅也副会長進行のもと、東北支部からは柴山忠雄氏 (宮城ゴルフガーデン:宮城県)、阿部英七郎氏 (グリーンスポーツ:宮城県)、佐藤友幸氏 (荒川ゴルフクラブ:福島県) が報告者として出席し、被災後の写真を交えながら、近況報告が行われた。

**横山**: 東日本大震災をうけて、5 月 20 日に柴山忠雄支部長の案内のもと、仙台及び石巻周辺の被災地域を訪問してまいりました。本日はその時の状況を写真に収めてきましたので、写真を見ながら 3 名の方々に当時を振り返ってご報告をして頂きます。

**横山**: 5 月 20 日に東京発の新幹線に乗り仙台駅に向かいました。仙台駅周辺ではビルなどの補修工事が行われていましたが、公共機関、人の動きは、平常時に近い状況で粛々と復旧作業が進められていました。(写真 1) (写真 2)



柴山支部長の案内で仙台市内を回りました。仙台空港周辺を通過すると、あたり一面が瓦礫の山でその景色を見て初めて甚大な被災状況を実感しました。(写真 3)

**柴山**: ここは空港の目の前ですが近くの川は氾濫し、ガードレールが溶けたように曲がり、道や建築物が考えられない状況で破壊されています。(写真 4)



**横山**: 空港周辺を抜けて宮城県南部にある荒浜港で足を止めました。(写真 5) (写真 6)

**柴山**: 写真には平地の周りに木材や瓦礫が山のように積まれています。震災前には建築物が連なり人の往来が多く見られる場所でした。今はご覧の通りです。

**横山**: 後日 Google マップのストリートビューで震災前の荒浜港を確認しましたが、あまりのギャップに震災の激しさを改めて実感しました。

**横山**: 最初の訪問先には宮城県南部にあるゴルフ練習場「ハシモトゴルフガーデン (加盟)」へ向かいました。

**柴山**: 宮城県亶理郡周辺は海沿いということもあり、津波被害を大き



く受けた地域でした。道路は地震・津波により波打つほど損傷が激しく、「ハシモトゴルフガーデン」は残念ながら津波により全壊となったそうです。オーナー様の身元も一ヶ月程確認ができなかったのですが、先日区役所に行き、お亡くなりになったことを確認しました。

この地域は特に損傷が激しく、周辺は通行止めになっており、これ以上進むことが出来なかったため、被災者の方に黙祷を捧げ、次の目的地に向かいました。(写真 7) (写真 8)



**横山**: 高速に乗って石巻周辺にあるゴルフ練習場のもとに向かいました。グリーンスポーツ阿部英七郎氏と合流し、A 練習場 (仮称: 非加盟) を訪問しました。(写真 9) (写真 10) (写真 11)

**阿部**: この練習場はうちから 3 分ほどの場所にあります。この練習場では震災により多くの方が亡くなりました。ゴルフ練習場の打席周りやグリーン、ネットなど各所で亡骸が発見され、その数は数百名にも上ったそうです。その中で 1 名だけ助かった方がいるそうで、その方は倒れて海面に浮かんだネットにつかまり救助を待ったとのこと。津波により車や瓦礫等が混在する中で、押し寄せ戻る津波に耐えうることは想像を絶する困難だったと思います。

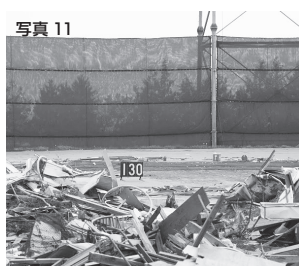
**横山**: 津波は 1 メートル～2 メートルの高さで押し寄せたようですね。  
**阿部**: はい、それにより 1 階は壊滅状態でしたが、2 階はなんとか難を逃れることが出来たようです。建物自体が残ってくれてたのは不幸中の幸いだったのではないのでしょうか。



**横山**: A 練習場を後にし、阿部英七郎氏のグリーンスポーツに向かいました。周辺では生物が腐り、それが化学物質と混ざりとても臭い異臭を放っていました。

**阿部**: 異臭の原因は民家の冷蔵庫や工場の倉庫が壊れたためだと思われます。

**横山**: この周辺では津波が町を飲み込み一部の山を削るほど押し寄せてきましたね。



**阿部**：そうですね、ライフラインは切断され、電気が使えず、復旧までに半月程かかったために、それまでは外部からの情報はまったくわからなかったです。そんな中、一番最初に連絡して頂いた恒藤光夫前副会長には感謝しております。今は家があり命があったことが幸いだと感じております。

**横山**：しばらくしてグリーンスポーツに到着しました。(写真 12) 道路には波に押し上げられた船や流されてきた建築物が不自然な形で点在しているのを見てびっくりしました。

**阿部**：それでも震災から2ヶ月が経ち、道路が見えるまでになっているので震災時と比べればだいぶ整備されてきましたよ。

**横山**：そうですね。2ヶ月間で往来できるまで道路が整備され片付けられているのはいろんな方々の応援があったからだ実感しました。

**阿部**：グリーンスポーツもお客様で現在では被災時よりは施設も整備され、営業を開始するまで復旧することが出来ました。それには関係者の温かい声援やゴルフ練習場やメーカーより、クラブをはじめとした道具を寄附して頂いた事が大きな力となりました。この場を借りてお礼を言わせて頂きます。

**横山**：訪問時には思った以上に入場者も見られ、順調に復旧が進められているように感じましたね。

**阿部**：現在の客数は前年比50%に落ち込み、集客のためにボール代の値下げを行っており客単価が半減していますので、今後の見通しはまだまだ明るいものではありませんね。しかしながら応援して頂ける皆様、ゴルフを唯一の楽しみにしている被災者も多くいます。その方々のためにも一日でも早く復旧に向けて努力していくつもりです。

**横山**：同じ石巻でもA練習場では甚大な被害をこうむりましたが、グリーンスポーツでは営業を再開するまで復旧が進んでおり、同じ地域でも被災レベルに違いがあることを感じました。

そういった意味では我々JGRAでは甚大な被害を受けた方、被害を受けたが通常の生活を取り戻しつつある方など、被災レベルに応じたニーズを汲み上げ、それに応える援助活動を模索し取り組む必要があると実感しました。

**横山**：今回の訪問では残念ながら福島県まで向かうことが出来ませんでした。そこで本日福島県よりお越し頂いた荒川ゴルフクラブの佐藤友幸氏より近況を報告して頂きます。

**佐藤**：私の練習場は福島県いわき市にあります。いわき市は太平洋沿いの海岸にあるため、今回の震災により海から1kmまでの海岸線は、仙台・石巻と同じ被害状況となっております。ただそれより内陸に入



りますと被害は軽く、なんとか通常の生活ができるレベルにある状況です。私のゴルフ練習場では、3月11日震災時に営業を停止しましたが、大きな被害もなく水以外のライフラインは供給されていたため、比較的あわてることなくテレビ・ラジオで各地の状況を調べていました。翌日3月12日にはスタッフと相談し、営業を再開する予定でしたが、同日午後福島原発が水素爆発を起こしました。各メディアでは一斉に放射能の危険性を取り上げ、当練習場でもその状況を考慮しスタッフの出勤については各自の意思に任せることとしました。その矢先、国より原発から半径3km以内は強制避難、20km以内は極力非難するよう指示が出されました。それにより地元のコミュニティは寸断され、住民は日本各地に避難し、34万人以上いた人口も30万人前後まで減ってしまったとの情報がありました。これを受けて危機感をもった地元ロータリークラブでは、地域復興の一助として福島県産の生鮮三品の安全性を訴えるハガキを全国ロータリークラブに送りました。一日も早く、放射能の問題が解決されることを望みます。津波と地震はこれで終わりますが、原発による放射能問題はいつ収束するか見当もつきません。先ほどの横山副会長より何か支援することがありましたら申し付けくださいとの言葉を頂きましたが、私からの願いは一つです。福島に来てください。そして福島県産の生鮮三品を食べてください。それだけが私からのお願いです。



**横山**：ありがとうございます。大変な状況に置かれていることがよくわかり実感できました。我々JGRAが取り組むこと、そしてゴルフ界全体で取り組むべきことを模索し、業界・業種の垣根を越えて継続した支援活動を行っていくことを強く決意しました。本日はありがとうございました。

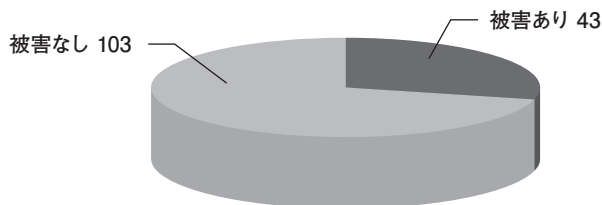
## 「東日本大震災」ゴルフ練習場被災アンケート調査の実施

平成 23 年 3 月 11 日に起きた「東日本大震災」をうけて(社)全日本ゴルフ練習場連盟では東北地域のゴルフ練習場の被災状況の調査を致しました。

調査実施日：平成 23 年 4 月 15 日(金)  
調査ゴルフ練習場数：214 場(加盟・未加盟含む)、回答数：146 場(68%)  
調査エリア：東北地区(岩手県、宮城県、山形県、秋田県、青森県、福島県)

### 1. 被災ゴルフ練習場数について (被害あり：43 場 被害なし：103 場)

「被害あり」では施設関連の損傷がほとんどであったが、「練習場の全壊によりスタッフが亡くなる」「放射能汚染による外出禁止令が出される」など一部では人的被害が報告された。



### 2. 県別被害状況について

被害報告は、津波被害も関連し太平洋沿岸部の「岩手県」「宮城県」「福島県」から多数寄せられ、比較的的内陸にある「秋田県」「青森県」からは営業に支障がない傾向にあった。また回答を得ることが出来なかった一部の練習場からは、「まだ心の整理がついていない」「復旧作業で手が回らない」との声があり、震災の厳しさを実感した結果となった。

県名	場数	回答数	回答率	被災状況	
				被害あり	被害なし
岩手県	35	17	49%	5	12
宮城県	42	34	81%	23	11
山形県	23	16	70%	0	16
秋田県	25	18	72%	1	17
青森県	27	23	85%	0	23
福島県	62	38	61%	14	24
合計	214	146	68%	43	103

### 3. 主な被害内容について

施設内の損傷がほとんどであったが、ボールが倒れたり、浸水による電気系統の故障等、運営再開に困難である深刻な報告も寄せられた。

### 4. 営業について

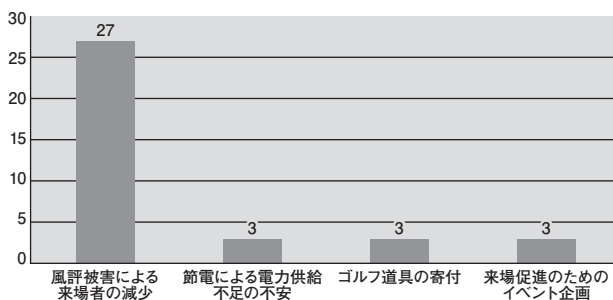
被災者の多くは、一部の甚大な被害を受けた練習場を除き、営業することが可能である状態がわかった。しかしながら風評被害や経済の圧迫により客足数は減少し、施設稼働費と費用対効果を考えた結果、営業を見合わせる練習場も多々ある結果となった。

県名	場数	回答数	回答率	営業可能	営業不可能	検討中
岩手県	35	17	49%	12	4	1
宮城県	42	34	81%	20	1	13
山形県	23	16	70%	12	0	4
秋田県	25	18	72%	16	1	1
青森県	27	23	85%	21	0	2
福島県	62	38	61%	25	0	13
合計	214	146	68%	106	6	34

### 5. 日常生活で困っていることや不足していることについて

甚大な被害をこうむった練習場からはゴルフ道具の寄付・提供を望む声があげられ、比較的損傷が軽かった練習場からは道具よりも風評被害を一蹴するイベントの企画や集客のための新しい仕組みの構築など、被災状況によって多様な要望が報告された。

県別	被害状況
岩手県	駐車場に少し亀裂、照明の球が切れた。 投光器壊れる。地面が陥没し、ネット破れた。 施設内の床に亀裂が入る。 施設の柱や打席周りにひびが入る。
宮城県	津波により1階が水浸しになり、機械系等が動かなくなる。 地震により打席が波打ち、ボールベンダー機が壊れる。 停電によりネットが下げられなくなった。 展示をしていた商品が崩れ落ち、販売できなくなった。 練習場付近の電柱が倒れてきた。 浸水によりボールの自動供給が出来なくなり、現在営業を見合わせている。 練習場は津波により浸水し全壊した。
秋田県	練習場の入り口及び施設内通路が一部陥没した。
福島県	地震・津波によりボールが倒れ営業が出来ない。 天井のボードが歪み、打席にあるガラスが破損した。 駐車場に瓦礫が山積みになり集客が出来ない。 ロビーの天井が崩れ落ちる。



## ゴルフ 20 団体発 震災復興支援チャリティープログラム 「グリーン・ティー・チャリティー」

平成 23 年 4 月 4 日 (月)、ゴルフ 20 団体が集結し、日本の復興に寄与する事を目的に日本ゴルフ界合同・震災復興支援チャリティープログラム「グリーン・ティー・チャリティー」を発表しました。

ゴルファーを始め、ゴルフ場・ゴルフ練習場・用具メーカーなど日本のゴルフに関わるすべての人たちが、「日本のチカラ」になれるよう、共通のシンボルマーク・スローガンを掲げます。本チャリティープログラムは、ゴルフ界で様々なかたちで行われている支援活動を、ゴルフ界挙げての活動とすることで、より規模の大きな力強い支援に結びつけることを目的としております。我々 JGRA ではゴルフ 20 団体の加盟団体としてプログラムの趣旨目的に賛同し、復興支援に向けての活動を他団体と協力して推進していく所存です。是非このプログラムにご理解・ご賛同をいただき、皆様方のあたたかいご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



### 支援活動内容について

#### ゴルフトーナメント

日本 3 オープン (JGA)、日本プロゴルフ選手権 (PGA)、男子ツアー (JGTO)、女子ツアー (LPGA)、シニアツアー (PGA) の本年度開催されるすべてをチャリティートーナメントとし、賞金の一部をチャリティーとします。

#### ギャラリー

チャリティーグッズ販売、募金箱設置等。  
ギャラリープラザでチャリティーイベントを開催いたします。  
【参考】ギャラリー数 2010 年実績 / 男子ツアー：607,000 人 女子ツアー：542,000 人

#### ゴルフ場・練習場への来場者

チャリティーグッズ販売、募金箱設置などを行います。

関連団体と連携し、義援金を募る仕組みを構築します。  
【参考】ゴルフ場来場者数 / 2009 年実績 (延べ人数) 91,642,000 人

#### アマチュア競技参加者

チャリティーグッズ販売、募金箱設置などを行います。  
競技に参加することにより支援に繋がる仕組みを構築します。

#### その他

各団体で行っている独自の支援策をサポートします。  
ゴルフ関連団体の支援のまとめを行います。  
海外ゴルフ関連団体 (USGA、R&A、APGC、各国 PGA ツアーなど) の支援のまとめを行います。

### 義援金の合計金額について

義援金の合計金額 782,382,943 円 (平成 23 年 7 月 4 日現在)  
※上記の義援金合計金額は、20 団体から報告のあった金額を掲載しております。

JGRA の取り組みについて

8月強化月間について

日本ゴルフ界合同・震災復興支援チャリティープログラム「グリーン・ティー・チャリティー～日本のゴルフが、日本のチカラに。～」の周知徹底と更なる義援金の強化のため、8月を強化月間に設定し、下記活動内容を企画し推進していきます。

- ゴルフプレー自粛ムードの払拭 (あなたのゴルフが、支援につながる)
- 節電 15% に貢献 (ゴルファーの理解と協力で)
- 義援金 (息の長い「義援金」活動を)

チャリティーグッズの販売について

日本ゴルフ界合同・震災復興支援チャリティープログラム「グリーン・ティー・チャリティー」では、この活動を周知してもらうため、様々なチャリティーグッズを準備しております。ご注文、ご相談、等に関しましては同封しています資料をご覧ください。



JGRA 東日本大震災募金の結果

平成 23 年 3 月 11 日に発生した「東日本大震災」を受けて、(社) 全日本ゴルフ練習場連盟では「JGRA 東日本大震災募金」を開始しました。皆様から集められた募金は、義援金として(社) 全日本ゴルフ練習場連盟東北支部を通して支援団体へ送られ、被災者の援助及び地域復興のために使われます。募金合計金額は、「6,046,881 円」が集まり、各所に寄付する予定です。募金活動は継続して続けていく予定です。是非ご協力をお願い申し上げます。

名 称：JGRA 東日本大震災募金

募集期間：平成 23 年 3 月 17 日 (木)～5 月 31 日 (火)

募 金 先：日本赤十字社及び被災地域地方自治体・ゴルフ練習場

募金合計：6,046,881 円

今後の JGRA の取り組みについて

① JGRA 東日本大震災支援金募金

震災復興支援を目的とした募金活動を継続して実施致します。お預かりした募金は「支援金」としてゴルフ練習場をはじめとしたゴルフ業界の活性化及び周辺地域の復興に有効活用させていただきます。

名 称：JGRA 東日本大震災支援金募金

募集開始日：平成 23 年 8 月 1 日 (月)

銀行振込：三菱東京UFJ銀行 原宿支店

普通預金口座 0046290

社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟 支援金口

お問合せ先：(社) 全日本ゴルフ練習場連盟

TEL 03-3486-0753

FAX 03-3486-0756

mail jgra@gol.com

②被災ゴルフ練習場への物資の支援

被災された練習場へゴルフグッズを寄付致します。

③全国ゴルフ練習場への情報発信

(社) 全日本ゴルフ練習場連盟及び関連団体からの復興支援プログラムの情報を発信致します。また、当連盟の行政管轄である経済産業省との連携により復興プログラムの情報を収集致します。

④復興支援イベントの開催

復興支援を目的とした各種イベント等の開催を致します。

新発売

従来品メタハラと同じ明るさで  
電気料を約60%カット!!

従来のメタルハイドランプとの比較。全灯をLEDに交換し、メタルハイドランプの消費電力1kwと比較した場合。

# 従来品メタハラと同等の明るさで 省エネ・長寿命(5万時間)の 超高出力400W LED投光器

直進性の光でフェアーウェイを効率よく照らし、漏れ光を抑制。周辺環境にも配慮できます。  
(しかも誘虫性を大幅に軽減。)

スナガ開発は、ゴルフ練習場の新設・リニューアル・インドア、付帯設備などマルチに対応し、革新に取り組んでいます。

ニューマシン  
続々登場!!

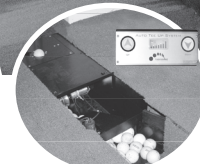


COMPUTEE  
全システム対応



最大ヘッド  
ドライバー対応

最大  
110mm  
まで



■オートティーアップマシン  
「コンピューター・シリーズ」

■スーパーロングティーアップマシン  
最大100mmまでティーアップ!!

■超薄型ティーアップマシン  
SK-120 SK-200

越谷ゴルフリンクス



未来をひらく  
スナガ開発株式会社



新型カードリーダー開発!!  
◇従来のカードリーダーも継続中!

本 社 / 〒326-0333 栃木県足利市間屋町1160-5 TEL.0284-72-8181代 FAX.0284-72-8185  
関 西 支 店 / 〒532-0011 大阪市淀川区西中島7丁目14-35大阪屋北5号館504号 TEL.06-6302-8181 FAX.06-6307-7227  
E-mail : formmail@sunaga-g.com URL : http://www.sunaga-g.com

# 委員会活動報告

総務部 (部長 古賀 正隆)

調査研究安全基準委員会 (委員長 古賀 正隆)

## ① 会員ゴルフ練習場へのアンケートを実施

会員ゴルフ練習場における「施設関連」「景況」「JGRA への要望」の調査を目的にアンケートを実施しました。この調査結果をもとに施設の現状確認・ニーズを把握し、今後の課題改善に役立ててまいります。本年度も実施する予定ですので是非アンケートにはご協力ください。

## ② ゴルフ練習場モニタリング調査の実施

ゴルフ練習場の入場者数を把握するためにモニタリング調査を実施する運びとなりました。毎月の結果につきましては広報委員会発行の「事務局便り」に掲載致しますので是非ご活用ください。(8月号より掲載予定)

渉外・広報部 (部長 北野 友之)

I 組織強化委員会 (委員長 横山 雅也)

## ① 本部、支部間の連携活動

相互の情報を共有し活動を支援することにより会員入会活動の促進、事業活動の活性化を推進します。

## ② 他団体との連携強化

- ・ゴルフ 20 団体による被災地復興プログラム「グリーン・ティー・チャリティー」に協力するとともに、ゴルフ新年会の開催に向けてサポートを致します。
- ・ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC) と連携し、東日本大震災によるゴルフ業界の現状及び今後の予測を調査致します。また、2015 年問題 (ゴルフ需要の減少) に対し活性化企画、セミナー開催に協力致します。

## 革新の特許と豊かな実績を糧に、練習場の世界を広げます。



▲打席工事

スカイボール21 (50M鋼管柱)▶

私たちは練習場造りの職人集団です。  
自信の技術で練習場を100%サポートします。

### ゴルフ練習場

- ネット工事 ●打席工事
- ボール集配給システム ●人工芝
- 鉄塔塗装工事 ●照明工事 ●造園工事

一級建築士事務所 東京都知事 第39810号  
建設業許可番号 東京都知事(般)第31792号

## 第一ゴルフ工事株式会社

〒158-0081 東京都世田谷区深沢7丁目18番23号  
TEL : 03-3702-3136 FAX : 03-3702-3138  
E-mail : yoneyama@d-g-k.com  
http : //www.d-g-k.com

## Ⅱ ゴルフ練習場経営研究委員会（委員長 加藤 賢治）

平成 23 年 2 月 18 日（金）東京ビックサイトにて「2011 JGRA ゴルフ練習場ビジネスセミナー」を開催致しました。当セミナーでは育成・経営の分野で活躍されている方の基調講演をはじめ、JGRA によるゴルフ練習場経営の成功事例や新たな取り組みの報告、参加者との意見交換会をメインに実施を致しました。本年度も実施に向けて準備を進めておりますので、是非ご参加ください。

名 称：2011 JGRA ゴルフ練習場ビジネスセミナー  
 開 催 日：平成 23 年 2 月 18 日（金）15：30～17：00  
 会 場：東京ビックサイト会議棟内 605 会議室  
 参加人数：70 名（参加者：会員 56 名、非会員 14 名）  
 基調講演：PGMグループが考えるコースと練習場を結ぶゴルフビジネスの将来像  
 講 師：PGMホールディングス株式会社 代表取締役社長 草深多計志氏  
 活動報告：ゴルフ練習場経営の成功事例や新たな取り組みについての報告・意見交換会



## Ⅲ 広報委員会（委員長 北岡 利昭）

① 広報委員会では、「JGRA NEWS」（会報誌）の発行にて、多くの方々に JGRA の活動を知っていただきたく、今年度より会員事業所をはじめ全国のゴルフ練習場及び諸関係団体への会報誌の送付をすることと致しました（発行部数 7000 部）。なお「JGRA NEWS」は、7 月及び 1 月に発行致しています。

### ② 事務局便りの発刊

広報委員会では、経済産業省による統計調査「特定サービス産業動態統計月報」のデータをもとに会員のみなさまへ毎月、ゴルフ練習場・ゴルフ場の売上及び利用者数など過去 3 ヶ月分のデータを算出作成してお送り致しております。

### ③ ホームページの運用

この度、2011年7月1日に JGRA のホームページデザイン及び一部コンテンツをリニューアル致しました。ホームページのリニューアルにあたり、JGRA の活動をよりわかりやすく掲載し、またタイムリーな情報更新に努めてまいります。

JGRA ホームページアドレス <http://www.jgra.or.jp/>

# 新型送球装置ラインナップ

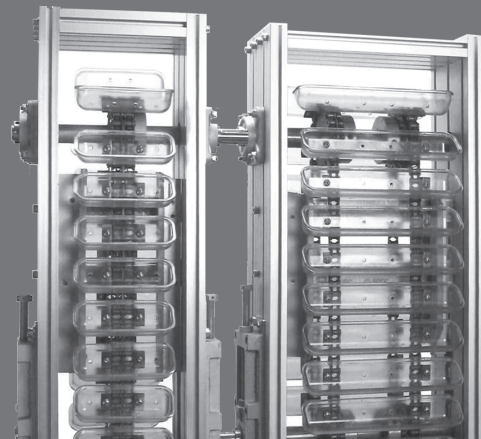
アルミ製ゴルフボール横型コンベアー



省エネ・静音型 エアー送球



アルミ製ゴルフボール縦型コンベアー（T3/T6）



ゴルフ練習場の総合プランナー

**喜和産業株式会社**

建設業（機械器具設置工事業）

東京都知事許可（般-19）第63942号

<http://www.kiwasangyo.co.jp>

・本社 東京都港区芝大門2-7-6 大衛ビル

TEL. 03-3432-1636

・大阪 大阪市淀川区西中島5-7-14 大京ビル

TEL. 06-6303-7918

おかげさまで60周年

**キワ**  
— SINCE 1951 —

## Ⅳ 社会貢献活動委員会（委員長 川崎 益彦）

### JGRA東日本大震災募金の実施

被災地復興支援を目的に実施しております「JGRA東日本大震災募金」は、皆様のご支援ご協力を賜り多くの募金を集めることが出来ました。詳細につきましては特集に掲載しておりますのでご覧ください。募金活動につきましては、継続して続けて参りますので是非ご協力をお願い申し上げます。

## Ⅴ ジュニアゴルファー育成委員会（委員長 横山 雅也）

### ①ジュニアゴルファー検定制度

平成17年に発足した検定制度も6年を経過致しました。継続的な活動が活発に行われ平成23年3月31日付での集計では、ペーパーテスト取得者は799名、実技級取得者は1,067名、認定事業場も66場、検定員227名、準検定員68名となりました。（図A、B参照）

特に前年は関東支部において、より多くのジュニアに検定の機会を提供するため、夏、冬に一斉検定会を開催し、その結果として、受験者を大幅に増やすことができました。

今年度は全国の各支部にでも検定会が開催できることを目標に活動したいと考えております。北海道支部との協力のもと、認定講習会を8月に開催予定となっております。

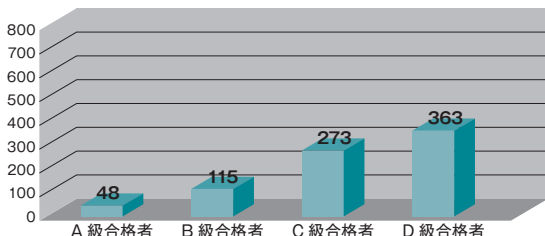
### ②ジュニアゴルファー登録制度

各支部の協力のもと、ゴルファーの底辺拡大を目的にジュニアゴルファー登録制度の普及、整備、充実化を行っております。ジュニアゴルファーの受け入れと特典提供に協力して頂ける練習場を募集しております。お申込みにつきましては各支部にお問い合わせください。

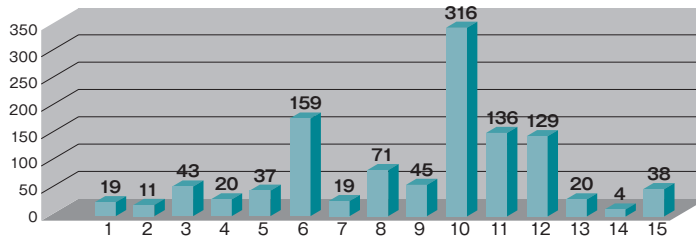
### ③ジュニアゴルファー育成サポートセミナー

本年も11月に開催する予定です。ジュニア育成に関する講演と共にジュニアスクールの運営、指導方法などの課題や成功事例を参加者の皆様と意見交換致しますので、是非ご参加ください。

図A ペーパーテスト級取得者数（平成23年3月31日現在）



図B 実技級取得者数（平成23年3月31日現在）



## 事業部（部長 柴山 忠雄）

### Ⅰ 指導競技委員会（委員長 吉田 智行）

#### ①第51回（社）全日本ゴルフ練習場連盟研修会会員選抜大会

平成23年4月19日（火）那須野ヶ原カントリークラブにて第51回全日本ゴルフ練習場連盟研修会会員選抜大会を開催致しました。本大会は東日本大震災の被害により開催も危ぶまれましたが、この大会を目標としている選手や関係者からの開催希望の声が多数あり、予定通り開催する運びとなりました。震災による各種被害も影響し参加者は大幅な減少となりましたが、全国より90名の選手たちが集まり競技が行われました。大会当日は小雨と震災によりコースコンディションが整わない中、選手たちは苦戦しながらも集中力を切らさず、日ごろの鍛錬の成果を出しきりました。

第51回（社）全日本ゴルフ練習場連盟研修会会員選抜大会結果

順位	氏名	成績			支部
		OUT	IN	GROSS	
優勝	小池 貞治	38	37	75	関東
準優勝	羽生 淳一	36	40	76	関東
3位	長島 知宏	41	37	78	関東

大会終了後の表彰式では、（社）日本プロゴルフ協会（PGA）澤田豊理事の来賓挨拶の後、市川孝道競技委員長による結果発表があり、石井信成副支部長（関東支部）より上位30名に表彰状と賞金が授与され、無事閉会する事が出来ました。

次回、関西支部主管にて開催する第52回大会は10月開催予定です。皆様の参加を心よりお待ちしております。



優勝 / 小池 貞治選手のコメント

### 優勝の喜びについて

まず、3月に起きた東日本大震災に於いて亡くなられた方々に対しご冥福をお祈りします。そんな中行われた4月の選抜大会。こうした状況で開催に踏み切って頂いた練習場連盟の役員の方々、並びにコース関係者の方々に大変感謝しております。当日、朝から横殴りの雨と風で中止になるんじゃないかと思う状況でスタートしていきました。そして偶然にも一緒に回るのが北茨城市に住む昔から仲良くさせて貰ってる先輩です。ラウンド中に地震の時や避難所での話をしながらプレーしました。そういう話を聞いて感じたのは、ショットを曲げたり、スコアを崩した時に凄く焦ったり怒ってる自分がいる事に気がきました。今回の震災でもっと大変な思いをしている人が沢山いるのに…と思うとゴルフが出来るだけでも幸せなんだと感じ、ゴルフが出来る喜びを感じながらプレーをしたことが優勝につながったと思います。震災と優勝で色々な事を改めて考えさせられました。冷静な判断、前向きな強い気持ち、そしてゴルフが出来る喜び、今までも何となくは気を付けていた事ですが、改めて強くその大事さが勉強になりました。ゴルフ業界の発展や自分のゴルフのレベルアップもありますが、少しでも早く被災地が復興する事を願っています。



準優勝 / 羽生 淳一選手のコメント

### 今大会を振り返って

まず今年も行われました、全日本選抜大会に出場できたことならびに入賞できたことをうれしく思います。大会関係者の方々や素晴らしいコースコンディションを作ってくれました那須野ヶ原カントリークラブの皆さまには、とても感謝しております。

私自身、中学校時代からゴルフ部に入っており、全国大会やゴルフ合宿でいつもプレーをしている那須野ヶ原カントリークラブが大好きということもありまして今回は入賞することができました。

普段から日本ゴルフツアーのクオリファイを目指し練習やトレーニングに励んでおりますが、一年に一度の全日本選抜大会で自分の練習の成果が出ているかどうかを試すために毎年参加させていただいております。

仕事は、東京都港区にて、インストラクションを行っております。特に初心者を中心にゴルフレッスンをしており、ゴルフの楽しさやゴルフというスポーツがコミュニケーションのツールとして、いかに素晴らしいスポーツかを多くの方々に広められるかを研究しております。

これからもインストラクションと共に、自分自身のクオリファイ突破を目指し日々精進していきたくと思います。



3位 / 長島 知宏選手のコメント

### 全日本選抜大会に出場して

私は、全日本ゴルフ練習場連盟研修会会員選抜大会に出場して多くのことを学びました。その日は、あいにくの雨で気温もとても低くコンディションは非常に悪かったです。大会が行われた那須野ヶ原カントリークラブは、高校生のときから何度もラウンドしているので、コースは熟知していました。その日はまわりを気にせず自分、コースとの戦いに徹しました。前から自分に足り

ないものは技術よりもメンタル面だと感じていたので、集中力の切れかかった終盤でも、平常心でのぞむことができました。

結果は3位、スコアにも順位にもまだまだ納得できていません。この大会を機に自分に足りない面を振り返りながら技術、メンタル面を向上させていきたいと思っています。

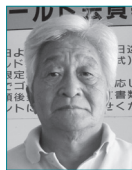
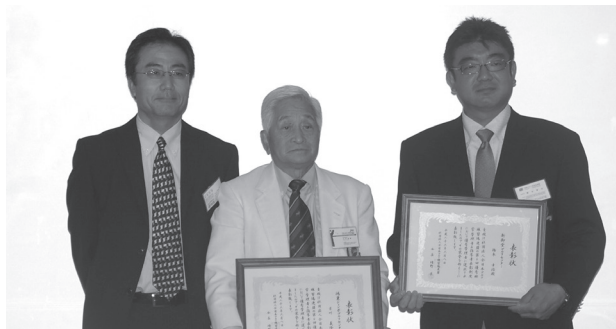
今後は、日本のトーナメントで活躍できるようにプロゴルファーになるために、普段からの練習を今まで以上に頑張りたいと思います。

最後になりましたが、研修会のたびに朝早くから、練習場連盟の役員の方々、ゴルフ場で働く関係者の方々にとっても感謝しています。ありがとうございました。



## ②第6回優秀経営・管理者&指導者表彰制度

平成 23 年 6 月 8 日 (水) 京王プラザホテル (新宿) にて第6回優秀経営・管理者&指導者表彰制度の授賞式を行いました。会場では優秀者に選出された受賞者が紹介され、境野匡前会長より賞金・賞状が手渡されました。



鴻巣ジャンボゴルフセンター / 吉川 義隆

### 経営・管理者部門

この度、全日本ゴルフ練習場連盟総会懇親会場におきまして、第6回優秀経営管理者として名譽ある賞を戴きました事を心より感謝申し上げます。

月日の経つのも早いもので、私が練習場の運営を任されてから20年目を迎えます。この節目の年にこのような素晴らしい賞を戴いた事は、社員の協力や家族の支えがあると共に、自分なりの経営努力を見たルーフの神様がご褒美をくれたのではないかと感じております。

今後は43年間のゴルフ人生を生きし継続者や地元練習場経営者に、このような素晴らしい賞を受けられるよう導いて参りたいと思います。

又、今回この賞に携われました連盟の方々に御礼を申し上げると共に、東北地区の方からも盛大なる拍手を戴きました事を生涯忘れる事は出来ません。ほんとうに有難うございました。

東北地区の皆様が一日も早く復旧される事を心からお祈り致します。



新御堂ゴルフセンター / 橋本 幸治

経営・管理者部門

第6回優秀経営・管理者表彰を頂きまして誠にありがとうございます。当地吹田は、昭和45年『人類の進歩と調和』をテーマに掲げた大阪万博が行われた地としても有名です。以来、日本は目覚ましい進歩を遂げてきましたが、調和という部分では？の部分があるように思います。私どもの練習場では、調和を大切に、お客様との距離を近づけるためのさまざまな企画を考えました。例えば、夏場には、打放し利用者だけでなく同伴者・取引先業者も含めて午後3時の来場者全員にアイスキャンディーをプレゼントしています。西向打席のため、強い西日がさす中、汗だくで練習しているお客様に対し、何かしてあげられないかとの感謝の気持ちを込めて始めた企画でしたが、非常に好評で、『極暑の3時に打球音が消える練習場』としてスポーツ紙にも掲載されたこともあります。

お客様の気持ちになって、コミュニケーションを取ることで、場外でのイベントに積極的に参加していくことにより、お互いの親密度が増し、お客様には仲間の家に遊びに行くような、私どもにとっては、友人が尋ねてきてくれたような『地元で愛されるゴルフ練習場』そんな練習場空間作りを目指しています。



桜宮ゴルフクラブ / 中西 英二

指導者部門

この度は、第6回優秀経営・管理者&指導者表彰制度における優秀指導者の賞を頂き、誠にありがとうございます。このような名誉ある賞を頂きながら表彰会場に何えず大変残念です。

今回、賞を頂いた事で今後の指導において大変励みになると共に自信にもなります。賞を頂いた事は生徒さん、練習場のスタッフのおかげでもありますし、周りの方々に感謝せずにはられません。

今後ますます、生徒さん、お客様に満足して頂けるような良いレッスン良いサービスを行うには、私自身まだまだ成長しなければなりません。人としてゴルファーとして指導者として、振る舞いも内面も常に紳士でありたいと思っています。これもまたゴルフ同様、理想を挙げればきりが無い永遠の課題となりそうですが、私の周りには目標となる方々がたくさんおられます。また、日常の出来事や会話の中で気づかされる事も多々あります。人生日々「学び」「気づき」です。最後にこの場をお借りして関係各位の皆様にご心より御礼を申し上げます。

II 事業推進委員会 (委員長 横山 雅也)

第45回ジャパングルフフェア2011開催報告

第45回ジャパングルフフェアを平成23年2月18日(金)から20日(日)に東京ビッグサイトで開催致しました。「ゴルフ練習場関連コーナー」では設備業者をはじめ、旅行代理店や飲料メーカーなど23社の出展会社が集まり、来場者を楽しませていました。事業推進委員会ではこの期を有効活用し、ゴルフフェア会期中に会場への来場促進とJGRAの認定拡大を目的に下記イベントを開催致しました。

開催日：平成23年2月18日(金)・19日(土)・20日(日)  
 会場：東京ビッグサイト西館商業棟  
 「ゴルフ練習場関連コーナー」  
 来場者数：53,980名(前年比3,104名増)



会社名

株式会社共栄精機	池本車体工業株式会社
株式会社銀座ゴルフサービス	ケーディースポーツ株式会社
コスモイーシー株式会社	オーウェル株式会社
株式会社エスプリゴルフ	株式会社ゴルフパートナー
日本シー・エー・ディー株式会社	第一ゴルフ工事株式会社
株式会社オニット	株式会社ミツウロコ
喜和産業株式会社	昭和の森ゴルフコース
創機工業株式会社	スナガ開発株式会社
日本ナレッジ株式会社	株式会社ノムラゴルフプロジェクト
東京ゴルフ専門学校	ブリヂストンスポーツアリーナ株式会社
プレジデントリゾート軽井沢	日本製麻株式会社
ラオラオベイゴルフ&リゾート	

順不同

1. JGRAチャリティーパターゴルフ大会の実施

社会貢献活動委員会との協力により、チャリティーパター大会を実施しました。(株)東栄・(株)ミルックスの協力のもと豪華商品を取り揃え、3日間合計で47名も参加者が集まりました。今回集まった募金については「東日本大震災」で被災された方への募金として寄付させていただきます。



2. ゴルフ練習場視察会の実施

ゴルフフェア会期中に経営や事業で成功を収めている関東地区のゴルフ練習場を紹介する「ゴルフ練習場視察会」を実施しました。

視察協力：芦花パークゴルフ、千歳ゴルフセンター、ハイランドセンター

### 3. ジュニアゴルファー特設コーナーの設置

ジュニアゴルファー専門ブースを設置し、最新のスクール情報やジュニアへの特別サービスを行っている練習場の情報提供を行いました。

### 4. 第15回「ジュニアゴルファー検定委員認定講習会」並びに「ジュニアゴルファー検定事業場認定会」を開催

ジュニアゴルファー育成委員会と連携し、認定会を開催しました。全国より15名の参加者が集まり、認定のための講習を受講して頂き、最後にジュニア育成についての意見交換会を実施しました。

参加人数：15名（検定員11名、準検定員4名）



### 5. 2011 JGRA ゴルフ練習場ビジネスセミナーの開催

ゴルフ練習場経営研究委員会と連携し、セミナーを開催しました。詳細につきましては「ゴルフ練習場経営研究委員会」の報告をご覧ください。

第46回ジャパンゴルフフェア2012が来年2月に開催する予定です。是非友人・知人をお誘いの上、ご来場ください。

## Ⅲ 資格認定委員会（委員長 柴山 忠雄）

「JGRA プロフェッショナル」資格認定制度は、「ゴルフ業界で働きたい・ゴルフ専門家になりたい」と考えるゴルファーの一助となるべく制度の改善及び充実化に努めております。平成22年度には8名が取得し、

取得者の合計は61名となりました。

現在、支部・他団体との連携を密にし、全国規模での普及活動を推進しております。尚、制度の詳細については、各支部にお問い合わせください。

## 他団体連携活動報告

### 日本ゴルフサミット会議（ゴルフ関連16団体）

#### ① 2011 ゴルフ新年会の開催

平成23年1月14日（金）、東京・ANAインターコンチネンタルホテル東京で「2011年ゴルフ新年会」を開催しました。当日会場にはゴルフ業界の関係者が約800名集まりJGRAからは26名が参加し、新しい年の門出を祝いました。またパーティーの前には石川遼選手の父親である石川勝美氏をお招きしての特別講演も開催され、普段なかなか聞くことができない石川氏のエピソードに参加者は熱心に耳を傾けていました。



#### ② 震災復興支援チャリティープログラム「グリーン・ティー・チャリティー」の推進

日本ゴルフサミット会議では、ゴルフ16団体と共に「日本ゴルフ場支配人会連合会」「日本学生ゴルフ連盟」「日本高等学校ゴルフ連盟」「NPO日本ジュニアゴルファー育成協議会」を加えた20団体による震災復興支援チャリティープログラム「グリーン・ティー・チャリティー」を推進致します。ゴルフに関わる全ての人が協力をし、新たな日本を作り上げていく決意ですので、是非ご協力頂けますようお願い致します。

プログラムの内容については、特集記事をご参照ください。



## ゴルフ市場活性化委員会（GMAC）

今回で第6回目を迎えるGMACセミナーでは山岸勝信氏による基調講演、そして業界関係者によるパネルディスカッションが行われました。パネラーにはゴルフ練習場担当として横山雅也副会長が参加し、ゴルフ業界の現状と今後の展望について討論致しました。

参加人数:167名（JGRA参加者:29名）



基調講演 「マクロデータから見るゴルフ需要の現状」

講師：ゴルフ市場活性化委員会 委員 山岸 勝信

パネルディスカッション ニューカマーがゴルフ市場に着目した理由<sup>ワケ</sup>

パネラー：(株)エドウィン 常務取締役 小川 信幸

(株)矢野経済研究所 主任研究員 三石 茂樹

(株)CURUCURU CEO 時田 由美子

全日本ゴルフ練習場連盟 横山 雅也

コーディネーター：ゴルフ市場活性化委員会 委員 片山 哲郎

# BRIDGESTONE RANGE BALL

(ウレタン2ピース 3機種、R&A 公認球 3機種)

ウレタンツーピース

サーリンツーピース



**UPS**

ゲームボールをイメージさせる飛び性能とソフトな打感を実現。柔軟性・耐熱性に優れた高飛距離ウレタンボール。

R&A公認球



**UXFL**

ゲームボールのような外観と高いオウンネーム耐久性を実現し、長寿命化とソフトな打感を両立させました。

[2011年12月発売予定]



**ULFL**

飛び出しの危険性のある高ヘッドスピードで飛距離・弾道を抑制。高いオウンネーム耐久性を実現した低飛距離低弾道ウレタンボール。

[2011年12月発売予定]



**NEH**

ブリヂストンのゲーム用ツーピースと同様の飛び性能。

R&A公認球



**NER**

ブリヂストンのゲーム用ソフトタイプツーピースボールと同等のソフトフィーリング。

R&A公認球



**FPR**

ツーピースボール構造の水に浮くフロートボール。ソフトなフィーリングと高い耐久性を実現。

飛距離(ヤード)	230	219	202	235	230	207
弾道	高	中高	低	高	中高	高
ディンプル数	392	338	338	432	432	318
フィーリング	非常に柔らかい	柔らかい	非常に柔らかい	レギュラー	柔らかい	非常に柔らかい
割れ耐久指数	800	800	800	100	100	77

※飛距離は当社計測データに基づいております ※割れ耐久指数は、「NEH」を基準にした当社耐久データに基づいております ※フィーリングは「NEH」を基準にして表示しています。 ※原産国:マレーシア/中国 ※複数の原産国で生産している商品についても、当社同一基準にて管理しております。

## 好評のウレタンツーピースボール「UPS」に続き、新たに「UXFL」「ULFL」が登場!

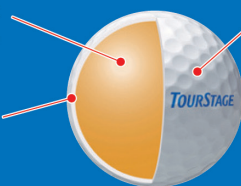
練習ボールに求められる優れた耐久性とソフトな打球感を併せ持った、全く新しいツーピース練習ボールが誕生しました。ウレタンカバーを採用し、ソフトな打球感を実現したウレタンツーピース練習ボール「UXFL」「ULFL」を是非お試しください。

### 新ウレタンツーピースUXFL・ULFLの特長

- 新ディンプル採用により、オウンネーム耐久性が向上。(当社1Pボール対比)
- ウレタンカバー採用により、割れ耐久性・汚れ耐久性が向上。(当社1Pボール対比)
- ゲームボールに近い外観。

長期間の使用に耐えられる高耐久性ソフトコア

ソフトな打球感を実現するウレタンカバー採用



表面摩擦とオウンネーム剥れに強い新開発ディンプル

ゲームボールと同じ射出成型製法を採用、シームラインが目立たなくなり、外観もゲームボール同等の仕上がりに

ブリヂストンスポーツ株式会社 〒140-0013 東京都品川区南大井6-22-7 大森ベルポートE館 商品のお問い合わせは お客様コールセンター 0120-116613 平日10:00~17:30(土日・祝日および当社定休日を除く)

## MERIT ケーディータワーシステム 5つのメリット

- 1 ボール間隔が拡大され本数を低減  
**資材・建設コストの大幅削減**
- 2 耐候性鋼材はメンテナンス一切不要  
**維持コスト低減**
- 3 ボール高さ60m施工可能  
**安心を約束する高さで強さ**
- 4 高さ60mで3階打席増設可能  
**経営効率アップ**
- 5 基礎の省スペース施工により  
**敷地の有効活用**

**KD** ハードとソフトの融合。トータルケアで未来をカタチに。  
**ケーディースポーツ株式会社**  
建設業許可番号都知事許可第72223号 建築士許可番号都知事登録第37356号  
〒164-0012 東京都中野区本町6-25-3  
TEL.03(3382)4441(代) FAX.03(3380)7234

## ケーディータワーシステム

総合設計施工からリニューアル、さらにメンテナンスまで、蓄積されたノウハウで「CHANGE THE RANGE!」を実現します。

施工実績などの詳細はKD Web Siteをご覧ください。[URL] <http://www.kdsports.co.jp>





ゴルフパートナー

練習場  
インショップ

# FCオーナー募集!!

ゴルフパートナーは、自社練習場の競争力の強化をお考えのゴルフ練習場オーナー様を応援いたします。私達のパートナーとして、ともに歩んで頂けるオーナー様との出会いを楽しみにしております。

## 成功するゴルフパートナーの強み

### 1. 業界トップシェアだから実現できるノウハウ・サービス

- 中古クラブ相場を形成** → 全国260店舗の単品管理データに基づく、リアルタイムの価格設定
- 3つのオンリーワンサービス** → 全国55万本の在庫をつなぐ、共有在庫システム「バーディーネット」  
→ 全国260店舗どこでも使える「共通ポイントカード」  
→ 業界初！中古クラブの破損や盗難に対して一定の金額を補償する「ダブル安心保証」
- 業界屈指のITサービス** → インターネットでも55万本の在庫の中から買い物できる「ゴルフパートナーオンラインショップ」  
→ 携帯電話でもクラブ検索「ゴルフパートナーモバイル」

### 2. 低価格・高品質なオリジナルブランドを展開

ゴルフパートナーオリジナルクラブ NEXGEN (ネクスジェン)

「NEXGEN」は2009年L-1日本一決勝戦で優勝、日本一飛ぶクラブの座を2年連続で獲得(公式大会実績:31戦17勝)



### 3. 強力な本部サポート体制

各店毎にSVが経営指導を担当。業績改善・人材育成を徹底サポート。全国76店舗の直営店で、OJT研修が可能

### 4. 効率のよいビジネスモデル

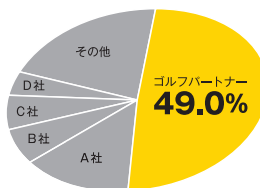
1店舗あたり年間売上1億円以上、在庫は年4~6回転、1坪あたりの売上平均360万円以上、中古販売粗利率40%以上を実現!

## ゴルフパートナーには2つのショップタイプがあります

ロードサイド型 **206店舗** (2010年1月末現在)

**店舗数全国No.1!**  
**業界圧倒的シェア!**

ゴルフパートナーは、全国200店舗を超える店舗網を確立している唯一のゴルフショップです。中古クラブにおいては約50%のシェアを誇っています。



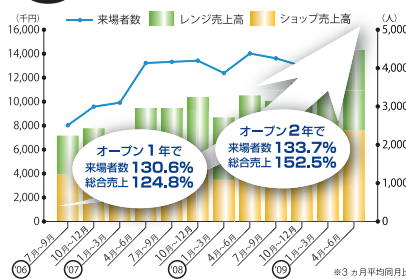
中古ゴルフショップの市場規模  
〈出典：2008年版ゴルフ産業白書〉



練習場  
オーナー様  
向け **練習場インショップ型** **30店舗** (2010年7月末現在)

**競争力を強化! 収益力を強化!**  
**人員効率、運営力を強化!**

事例 多摩練習場の売上高と来場者数の推移



#### 練習場インショップ 4つの加盟メリット

- 1. 練習場との相乗効果**  
ショップとの相乗効果で来場者数が平均120%UP。これに伴いレンジ全体の売上を向上できる。
- 2. ショップの売上・収益がそのまま練習場全体の収益拡大につながる**  
喫茶店や待合スペースをショップに転換、月間売上600万円を超える「収益性スペース」に。
- 3. 販売が容易**  
中古クラブは全品試打ができ、しかも広いレンジで打てるため購買意欲の向上につながる。
- 4. 投資効率がよい**  
喫茶や待合スペースをショップに転換できるため、開業費用が少なくすむ。ショップの賃料、人件費(人がいない場合は別)がかからないため、販管費が低い。

# 私の経営方針

(有) 高松青春ゴルフセンター 専務 森 茂幸



## ■高松青春ゴルフセンター

住所:香川県高松市茜町27-29 TEL.087-861-0734

高松青春ゴルフセンターは昭和47年7月に香川県高松市で開業いたしました。それまでは塩を作る塩田をやっておりましたので、広さは十分にあり、92打席、奥域200ヤード、ポールの高さ50メートルです。当時は土打席でしたが、昭和63年に全面改装し、全面人工芝になっております。当社のコンセプトは、『青春』の名前に表れていきます様に「老いも若きもここでいつまでも楽しくゴルフをしようよ」です。

営業面では現在、エンジョイゴルフスクールの名前で昼は女性向けのレッスン(平均年齢58歳)、夜はサラリーマン向けのレッスン(男女混合平均年齢45歳)をしておりまして、1クール4か月が終了しますとコンペを行います。又、中四国の有名ゴルフ場に1泊2日で遠征に出掛けて懇親を深めております。

そして地元のプロ(シニアの三好隆プロなど6名)による個人レッスンを行っています。又、地元の香川大学ゴルフ同好会と、私立の英明高校を支援しています。ジュニアにつきましては試合に出ている子供は1か月2,000円で一日300球まで打てます。まだ試合に出ていない子供は1か月10回で一日200球まで打てます。現在56名が所属しており全国大会に出場していい成績を出している子供もいます。ジュニアの料金については

多分全国でも有数の低い設定になっていると思いますが、これは、自分自身が大学時代(日本大学文理学部ゴルフ同好会)に練習するお金がなかった思いがありますので、この様な設定にしております。

これからの目標ですが、昨年度四国4県のゴルフ練習場の営業成績が35%減になりました。これから夏に向けて猛暑と地震による娯楽の差し控えが懸念されますが、今年の全日本ゴルフ練習場連盟総会で東北の方が言っていました『私たちはがんばっていますから』の言葉を聞いてももっとも私はがんばらなければならないと思いました。そして、一日でも早く宮城県や福島県に40年間お世話になったお客様とゴルフや観光に行きたいと思っております。阿部英七郎さんはじめ東北支部のみなさん待っていて下さい。



# 平成22年度 支部活動報告



北海道支部	支部長	太田 博視
	事務局長	根田 進
	会員数(平成23年4月1日付)	26場 【前年同月比】 △1場
	平成22年度全体総括	景気の影響でゴルフ業界全体が縮小しているように見えるが、練習場に於いても客数の減少は現実の問題である。1千人からのアンケートによると1位の5割以上が「ゴルフを体験する機会の提供」を望んでいます。その要望に応える第一線にあるゴルフ練習場ではゴルフ関連について適切に助言ができる人材の増強が不可欠であり、支部の事業の柱として、研修会を拡大しゴルフの各分野に精通し、初心者身近なアドバイザーの養成を目指すことが適切と考えます。それによりゴルフへの参加意欲の向上を期待したい。また、増加が予想される高齢者に対してはバスを利用した、身体に優しいゴルフ練習会の企画をすることを推奨した。
平成22年度活動実績	①指導者養成研修会を例年通り計画開催した。 ②支部事務局の機能強化のため場所移転と事務局長の交代を実施し事務の円滑化を図った。 ③支部ホームページの更新を円滑にできる体制にして内容を精査した。 ④高齢者対策と練習場利用者の便宜を図るバス利用ゴルフ会の協力対象ゴルフ場を増やし利用しやすく普及を図った。 ⑤指導者養成研修会改革の検討と、その準備をした。	
平成23年度活動目標	①指導者養成研修会を「JGRA北海道研修会」と改称し、ゴルフ関連業種に関心ある人材の育成機関として対象を拡大し、機能を発揮できるように準備する。 ②支部ホームページの更なる充実を図る。 ③ジュニア育成事業を本部と協力し実施する。	

東北支部	支部長	柴山 忠雄
	事務局長	猪股 美香
	会員数(平成23年4月1日付)	24場 【前年同月比】 △2場
	平成22年度全体総括	東北支部主管による全日本総会も皆様のご参加・ご協力のおかげで、無事終了することが出来ました。東北初の「JGGAゴルフ大試打会」開催や東北支部主催のオーブントーナメントの準備を進め、東北のゴルフ業界も明るい兆しが見え始めた平成22年度。その矢先に「東日本大震災」が起き、練習場施設など甚大な被害を受け、当支部理事1名の死亡が確認されました。ライフラインの寸断に伴い、営業休止又は営業不能になった加盟練習場もありました。未だ先の見通しが立たない状況の中、自粛のみにとらわれず、積極的にゴルフ業界活性化を目指したいと思っております。
平成22年度活動実績	①東北支部主管による「平成22年全日本通常総会」開催され、ゴルフメーカーやゴルフ関係団体の方々にも多数参加していただきました。 ②「ガン撲滅チャリティー JGGAゴルフ大試打会」開催 ③「ミヤギテレビ杯ダンロップ女子オープンゴルフ」最終日に会場を借りての「ジュニアゴルフ検定会」を開催 ④研修会終了後、「ルール講習会」、「ストレッチ講習会」を開催	
平成23年度活動目標	非常時こそJGRAの意義が問われる時だと痛感しております。加盟・未加盟練習場と力を合わせて、微力ながら復興支援の手助けをして行きたい。震災の影響で、施設の被害だけでなく、スポーツに対する自粛ムードにより、競技会やゴルフイベントが中止になっている現状の中で、まずは9月の「JGGAゴルフ祭」を成功させ、東北のゴルフ業界を盛り上げる活動に積極的に参加・後援して行きたい。	

関東支部	支部長	石井 信成
	事務局長	近藤 泰隆
	会員数(平成23年4月1日付)	244場 【前年同月比】 △9場
	平成22年度全体総括	本年度は、夏の猛暑でゴルフ練習場の来場者数は激減し、また東日本大震災や計画停電により来場者は再度減少し、度重なる天変地異により日本経済は低迷するばかりで、先の見えない重苦しいゴルフ練習場業界となった一年でした。そんな中、連盟会員の加盟数の拡大成果はなかったものの、研修会事業・スポンサーメンバー増強事業・ジュニアゴルファー育成事業は順調な伸びを見せた。
平成22年度活動実績	①組織強化事業 (1)練習場数9場退会の244場。(2)事業所間懇親コンベ、地区別練習場間連携強化の為にスクランブルゴルフ大会を各1回開催。 ②研修会事業 (1)研修生4名増加の452名、(2)月例競技会25回、学科講習会3回、実技講習会2回開催。(3)研修生募集ポスター700枚作成。 ③スポンサーメンバー増強事業 (1)会員数9社増加の66社、(2)メンバー名簿を作成 (3)プレゼンテーション会を開催 ④広報活動 (1)HPのリニューアル完了し多くのアクセスを得た。情報発信の効果が期待される。(2)ライフタイム・ゴルフ会報誌 年4回刊行(全練習場)。 ⑤ジュニアゴルファー育成事業 (1)登録制度 協力練習場35場、登録者数3,611名 (2)検定会 実施回数 夏季6回 参加者数107名、冬季4回 参加者数79名	
平成23年度活動目標	①組織強化事業は、各地区の連盟会員事業への支援・協力を通した組織強化を軸に連盟会員数の拡大。 ②研修会事業は、研修生の質的向上、ニーズに対応した研修会事業の再検討。 ③スポンサーメンバー増強事業は、支部事業及び各地区の連盟会員事業相互協力を通した量的拡大。 ④広報活動は、HPのコンテンツ充実強化。 ⑤ジュニアゴルファー育成事業は、(1)登録制度は、協力練習場の拡大。(2)検定会は、地区主体で夏季・冬季に各6回開催	

関西支部	支部長	北野 友之
	事務局長	高木 皓次
	会員数(平成 23 年 4 月 1 日付)	101 場 【前年同月比】 △ 2 場
	平成 22 年度全体総括	関西支部の基本的なスタンスは、会員の為の連盟であることを重きにおいて、情報提供を始め会員が出来るだけ参加できるイベントを計画し実施した。ゴルフ振興のため、ジュニア育成にも力を入れている。ジュニア登録人数現在 3,273 人。ゴルフ他団体との協力関係を築くと共に、各種競技会の後援を行ってきた。
平成 22 年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 会員への情報提供               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ゴルフ専門誌 6 紙(内雑誌 2 誌) 他、PGA リポート、JGA ゴルフジャーナル、ツアーニュース、KGU リポートを毎月初旬に全会員宛に発送</li> <li>(2) 会報は年 2 回(1 月、7 月) 発行</li> <li>(3) HP の充実 適宜更新し斬新な情報の提供を行っている。特に、事務局便りは評判良好。</li> <li>(4) 月度営業成績等 FAX 情報の提供</li> </ul> </li> <li>② 競技関係では、第 19 回 KGPU トーナメントの開催、年 9 回の実技研修会の開催、会員懇親ゴルフ会の開催を例年通り実施。特に、実技研修会では連盟競技委員によるマーシャル巡回も実施し、研修会員のエチケット・マナーの向上に努めている。入退場時のジャケットの着用、プレー時の帽子の着用を義務付けている。現在会員数は 137 名となっている。また、第 2 回 KGPU アマチュアゴルフ選手権を開催した。</li> <li>③ 平成 22 年度の会計収支は、ほぼ計画通り遂行できた。</li> <li>④ その他、【1】 KGPU リサイクルシステム 【2】 ペットボトルキャップリサイクル運動などの社会貢献事業も推進してきた。</li> </ul>	
平成 23 年度活動目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 広報活動の推進：年 2 回の会報の発行、月初の情報誌の発送等</li> <li>② 第 3 回 KGPU アマチュアゴルフ選手権の開催：平成 23 年 10 月 25 ～ 26 日ザ・サイプレス GC</li> <li>③ 第 20 回 KGPU トーナメントの開催：平成 23 年 7 月 22 日小野東洋 GC</li> <li>④ ゴルフ指導者養成の為の年 9 回の研修会の実施</li> <li>⑤ ペットボトルキャップリサイクル運動の推進</li> <li>⑥ KGPU リサイクルシステム</li> <li>⑦ 東日本大震災への積極的な支援</li> <li>⑧ ゴルファー底辺拡大を目的に、ジュニアのみならずシニア・レディーズゴルファーの育成。</li> <li>⑨ ゴルフ業界活性化のため、ゴルフ他団体との緊密な関係を維持する。</li> </ul>	

中四国支部	支部長	森 茂幸
	事務局長	廣瀬 利秀
	会員数(平成 23 年 4 月 1 日付)	8 場 【前年同月比】 △ 2 場
	平成 22 年度全体総括	今年度四国のゴルフ練習場売上高が 25% 減少する厳しい中で中四国支部は 8 場でスタートを切りました。主な活動は前年度と同じく研修会を中心とした活動にとどまりました。第 1 回・2 回資格認定プロテストを松山シーサイドカントリークラブで、第 3・4 回を戸山カンツリークラブで、第 5・6 回を東児が丘マリンヒルズゴルフクラブでおこないました。残念ながら合格者は出ませんでした。選手は自覚を持って頑張っています。今後の支部の方針として、長年の懸案事項である広島県の支部復帰に向けて努力をすることと、会員の拡大や、賛助会員の獲得に力を入れていきたいと考えております。
平成 22 年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 研修会の実施               <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 第 1・2 回 PGA 資格認定プロテスト地区予選会 平成 22 年 5 月 21・2 日 松山シーサイドカントリークラブ</li> <li>(2) 第 3・4 回 平成 22 年 7 月 1・2 日 戸山カンツリークラブ</li> <li>(3) 第 5・6 回 平成 22 年 10 月 7・8 日 東児が丘マリンヒルズゴルフクラブ</li> </ul> </li> </ul>	
平成 23 年度活動目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 研修会の開催</li> <li>② 広島県ゴルフ練習場連盟との交流</li> </ul>	

九州支部	支部長	古賀 正隆
	事務局長	稲田 寿夫
	会員数(平成 23 年 4 月 1 日付)	31 場 【前年同月比】 △ 1 場
	平成 22 年度全体総括	管内業界は、猛暑に続く厳冬、更には大震災による自粛ムードの漂いによって総じて厳しい経営環境にある。特に、12～2 月は、前年比 85% 前後の売上で推移し厳しい状況であった。連盟として、業界活性化のため、あらゆる手段、方法を模索し、難局を乗り切ることが重要。また、加盟各練習場間の情報交換とその共有が一層求められる。
平成 22 年度活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 組織の拡大 未加盟練習場に対しダイレクトメールを実施したが効果なく、引続き地道な取組が必要</li> <li>② ゴルファーの開拓と育成 連盟ホームページを立ち上げ、広く一般に周知を図った。その効果も表れつつある。</li> <li>③ 研修会活動は、計画どおり 6 回実施。3 月には、震災チャリティーとして実施。</li> <li>④ 経営セミナーを開催、「映像使用によるゴルフレッスンの今後、展望と課題」と題し、外部講師を招き開催した。今後のレッスンのあり方等、学ぶことが多く好評であった。</li> </ul>	
平成 23 年度活動目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 組織の拡大</li> <li>② 経営セミナーの開催</li> <li>③ 景況アンケート調査の実施(四半期毎) と還元</li> <li>④ 研修会の充実</li> <li>⑤ ゴルファーの開拓と育成</li> <li>⑥ 地域ゴルフ協会、ゴルフ関連団体との連携</li> </ul>	

# ゴルフ市場活性化委員会(GM) 「東日本大震災による2011年 今年のゴルフ練習場入場者数

**東** 日本大震災と福島原発被害からのゴルフ産業界復興とその支援のために、ゴルフ市場活性化委員会はJGRAや関係団体等のご協力を得て「東日本大震災による2011年ゴルフ産業需要予測」を作成しました。

その予測手法は地震、津波、原発と多重・長期化するゴルフ需要へのマイナス影響を6要因に分類し、県別・月別(時間経過による回復度を考慮)にそれぞれの要因の影響度を査定し、ゴルフ場入場者数、ゴルフ練習場入場者数、ゴルフ用品小売市場金額規模の2010年実績に対する増減率(%)を求めたものです。

全体の結論は、①ゴルフ用品小売市場規模前年比84.1%  
②ゴルフ場入場者数前年比94.4%③ゴルフ練習場入場者数前年比87.7%となりました。

この需要予測の詳細はゴルフ市場活性化委員会ホームページに公開されています。▶<http://www.gmao.jp/data.html>

今後ゴルフ市場活性化委員会では、JGRAや関連団体と協力しこの予測に対する各地の需要実績値をモニタリングし、逐次ホームページ等で情報発信致します。これらのデータをご活用頂き、今後のゴルフ産業界の復興とその支援に役立てて頂きたいと考えています。

●〈資料1〉震災による練習場入場者数マイナス影響係数

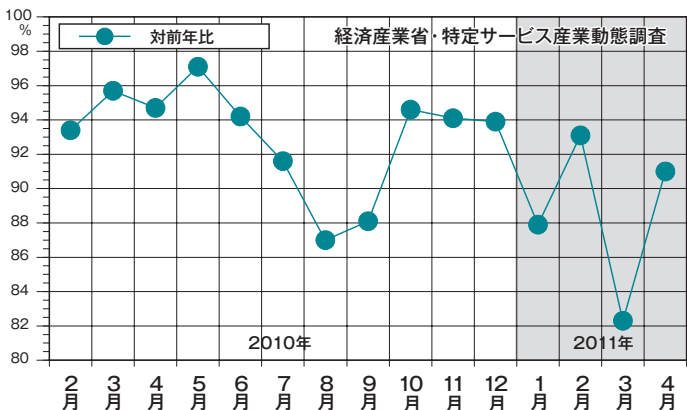
	①震災直接被害			②心理的自粛			③原発問題の直接被害			④原発問題の心理的不安			⑤計画停電、節電影響			ポイント合計		
	4-6月	7-9月	10-12月	4-6月	7-9月	10-12月	4-6月	7-9月	10-12月	4-6月	7-9月	10-12月	4-6月	7-9月	10-12月	4-6月	7-9月	10-12月
北海道	0	0	0	2	0.3	0	0	0	0	3	3	2.3	0	0	0	5	3.3	2.3
青森県	2.7	1.7	0.3	3	1	0	0	0	0	3	3	2.3	1	1.7	0	9.7	7.4	2.6
岩手県	2.7	1.7	0.3	4.7	2.7	1.3	0	0	0	3	3	2.3	1	1.7	0	11.4	9.1	3.9
宮城県	5	5	5	5	5	5	0	0	0	4	4	3.3	1	1.7	0	15	15.7	13.3
秋田県	1.7	0.7	0	2	0.3	0	0	0	0	3	3	2.3	1	1.7	0	7.7	5.7	2.3
山形県	1.7	0.7	0	2	0.3	0	0	0	0	3	3	2.3	1	1.7	0	7.7	5.7	2.3
福島県	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	1	1.7	0	21	21.7	20
茨城県	3.7	2.7	1.3	2	0.3	0	0	0	0	4	4	3.3	1	2.3	0	10.7	9.3	4.6
栃木県	2.7	1.7	0.3	2	0.3	0	0	0	0	4	4	3.3	1	2.3	0	9.7	8.3	3.6
群馬県	1.7	0.7	0	2	0.3	0	0	0	0	4	4	3.3	1	2.3	0	8.7	7.3	3.3
埼玉県	0.7	0	0	2	0.3	0	0	0	0	4	4	3.3	1	2.3	0	7.7	6.6	3.3
千葉県	0.7	0	0	2	0.3	0	0	0	0	4	4	3.3	1	2.3	0	7.7	6.6	3.3
東京都	0.7	0	0	2	0.3	0	0	0	0	4	4	3.3	1	2.3	0	7.7	6.6	3.3
神奈川県	0.7	0	0	2	0.3	0	0	0	0	4	4	3.3	1	2.3	0	7.7	6.6	3.3
山梨県	0	0	0	2	0.3	0	0	0	0	3	3	2.3	0	0	0	5	3.3	2.3
静岡県	0	0	0	1.7	0.3	0	0	0	0	2	1.7	1	0	0	0	3.7	2	1
長野県	0	0	0	2	0.3	0	0	0	0	3	3	2.3	0	0	0	5	3.3	2.3
新潟県	0	0	0	1.7	0.3	0	0	0	0	3	3	2.3	0	0	0	4.7	3.3	2.3
富山県	0	0	0	1.7	0.3	0	0	0	0	3	3	2.3	0	0	0	4.7	3.3	2.3
石川県	0	0	0	1.7	0.3	0	0	0	0	3	3	2.3	0	0	0	4.7	3.3	2.3
福井県	0	0	0	1.7	0.3	0	0	0	0	3	3	2.3	0	0	0	4.7	3.3	2.3
岐阜県	0	0	0	1.7	0.3	0	0	0	0	2	1.7	1	0	0	0	3.7	2	1
愛知県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	2	1.7	1	0	0	0	3	2	1
三重県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	2	1.7	1	0	0	0	3	2	1
滋賀県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	2	1.7	1	0	0	0	3	2	1
京都府	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	2	1.7	1	0	0	0	3	2	1
大阪府	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	2	1.7	1	0	0	0	3	2	1
兵庫県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	2	1.7	1	0	0	0	3	2	1
奈良県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	2	1.7	1	0	0	0	3	2	1
和歌山県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	2	1.7	1	0	0	0	3	2	1
鳥取県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1.3	1
島根県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1.3	1
岡山県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1.3	1
広島県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1.3	1
山口県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1.3	1
徳島県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1.3	1
香川県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1.3	1
愛媛県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1.3	1
高知県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1.3	1
福岡県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1.3	1
佐賀県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1.3	1
長崎県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1.3	1
熊本県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1.3	1
大分県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1.3	1
宮崎県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1.3	1
鹿児島県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1.3	1
沖縄県	0	0	0	1	0.3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2	1.3	1

# AC) 発 「ゴルフ産業需要予測」が発表される 見込みは前年対比 87.7%

●〈資料2〉2011年 県別ゴルフ練習場入場者数予測

	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	年間計	前年比
北海道	2,107	682,379	956,115	408,066	2,048,668	88.8%
青森県	10,141	35,045	39,680	41,364	126,231	80.2%
岩手県	19,111	66,597	75,924	81,115	242,747	75.3%
宮城県	46,277	134,796	133,778	133,692	448,543	57.5%
秋田県	11,469	42,988	47,818	47,238	149,513	84.0%
山形県	19,981	74,890	83,304	82,293	260,468	84.0%
福島県	64,332	126,061	122,693	123,695	436,781	40.3%
茨城県	524,905	587,537	586,772	773,615	2,472,829	76.9%
栃木県	414,980	475,357	473,567	620,284	1,984,187	79.6%
群馬県	309,519	369,554	367,327	467,316	1,513,715	81.4%
埼玉県	1,076,451	1,337,418	1,311,848	1,625,241	5,350,958	82.8%
千葉県	1,032,301	1,282,565	1,258,043	1,558,582	5,131,491	82.8%
東京都	1,957,737	2,432,357	2,385,853	2,955,818	9,731,764	82.8%
神奈川県	1,310,774	1,628,549	1,597,413	1,979,025	6,515,761	82.8%
山梨県	151,570	190,678	190,097	216,612	748,957	89.8%
静岡県	579,043	971,050	951,366	1,052,117	3,553,576	93.0%
長野県	222,753	357,166	350,797	388,467	1,319,183	89.8%
新潟県	118,053	191,293	185,914	205,877	701,138	90.0%
富山県	76,855	124,536	121,034	134,031	456,457	90.0%
石川県	66,769	108,192	105,150	116,441	396,552	90.0%
福井県	64,212	104,049	101,123	111,981	381,365	90.0%
岐阜県	289,806	486,001	476,150	526,575	1,778,531	93.0%
愛知県	1,348,308	2,314,510	2,215,263	2,449,862	8,327,942	93.6%
三重県	266,934	458,220	438,571	485,016	1,648,741	93.6%
滋賀県	144,227	207,231	195,313	229,763	776,534	93.4%
京都府	279,185	401,145	378,075	444,761	1,503,166	93.4%
大阪府	1,233,489	1,772,329	1,670,399	1,965,029	6,641,247	93.4%
兵庫県	740,321	1,063,725	1,002,548	1,179,380	3,985,974	93.4%
奈良県	310,405	446,003	420,352	494,495	1,671,255	93.4%
和歌山県	89,430	128,497	121,107	142,469	481,504	93.4%
鳥取県	36,929	56,602	52,644	60,096	206,272	94.9%
島根県	54,280	83,196	77,378	88,330	303,184	94.9%
岡山県	262,961	403,048	374,864	427,924	1,468,797	94.9%
広島県	484,059	741,931	690,049	787,721	2,703,761	94.9%
山口県	134,187	205,672	191,289	218,365	749,513	94.9%
徳島県	87,934	116,608	110,317	123,922	438,781	94.8%
香川県	184,947	245,255	232,023	260,637	922,862	94.8%
愛媛県	131,546	174,440	165,029	185,381	656,395	94.8%
高知県	86,332	114,484	108,307	121,664	430,787	94.8%
福岡県	672,145	791,037	773,824	889,909	3,126,915	94.8%
佐賀県	42,749	50,310	49,215	56,598	198,873	94.8%
長崎県	93,322	109,829	107,439	123,556	434,146	94.8%
熊本県	166,796	196,299	192,028	220,835	775,958	94.8%
大分県	100,001	117,690	115,129	132,400	465,220	94.8%
宮崎県	125,765	148,011	144,790	166,510	585,076	94.8%
鹿児島県	133,017	156,545	153,139	176,112	618,813	94.8%
沖縄県	135,498	159,465	155,995	179,397	630,355	94.8%
全国計					85,501,484	87.7%

●〈資料3〉特定サービス産業動態調査・ゴルフ練習場入場者数対前年同期対比グラフ

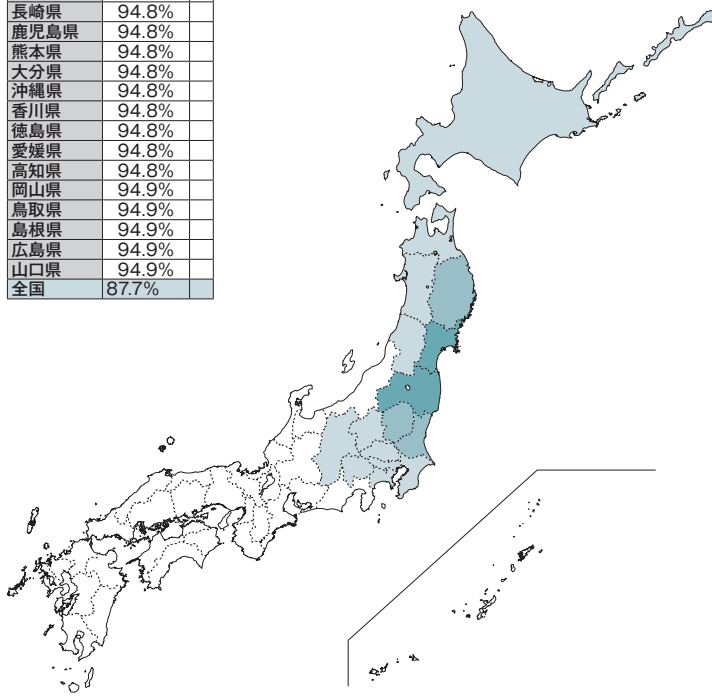


## ゴルフ練習場入場者数予測に関する資料

- ①ゴルフ練習場入場者に対する県別・四半期別震災影響度係数は〈資料1〉となりました。全要因合計係数×「3%」が前年実績マイナスとなり、2011年入場者予測数を求めています。
- ②〈資料2〉に東北6県及び、関東・甲信越・全国の入場者予測数を表示しました。
- ③時間とともに回復する他地区に対して、岩手、宮城、福島では入場者回復が遅れることが予測されます。〈県別前年対比練習場入場者数減少率マップ〉と併せてご参照下さい。
- ④なお震災以前の2010年後半より全国的に見られる練習場入場者数の前年度割れ傾向も経済産業省・特定サービス産業動態調査に基づき加味したものとなっています。〈資料3 特定サービス産業動態調査・ゴルフ練習場入場者数対前年同期対比グラフ〉

●県別前年対比練習場入場者数減少率マップ

県	前年比	県	前年比
石川県	90.0%	福島県	40.3%
新潟県	90.0%	宮城県	57.5%
富山県	90.0%	岩手県	75.3%
福井県	90.0%	茨城県	76.9%
岐阜県	93.0%	栃木県	79.6%
静岡県	93.0%	青森県	80.2%
大阪府	93.4%	群馬県	81.4%
京都府	93.4%	埼玉県	82.8%
奈良県	93.4%	千葉県	82.8%
滋賀県	93.4%	東京都	82.8%
兵庫県	93.4%	神奈川県	82.8%
和歌山県	93.4%	秋田県	84.0%
愛知県	93.6%	山形県	84.0%
三重県	93.6%	北海道	88.8%
宮崎県	94.8%	長野県	89.8%
福岡県	94.8%	山梨県	89.8%
佐賀県	94.8%		
長崎県	94.8%		
鹿児島県	94.8%		
熊本県	94.8%		
大分県	94.8%		
沖縄県	94.8%		
香川県	94.8%		
徳島県	94.8%		
愛媛県	94.8%		
高知県	94.8%		
岡山県	94.9%		
鳥取県	94.9%		
島根県	94.9%		
広島県	94.9%		
山口県	94.9%		
全国	87.7%		



# 東日本大震災が日本の経済構造・ゴルフ市場に与える影響と問題点を考える

地球の自転を早め一日を百万分の1.8秒短くするほどの巨大地震発生、最大39Mにも達する津波来襲、福島第一原子力発電所崩壊による放射能汚染拡大……、まさに未曾有の天災、人災の連鎖が一挙に起きた。この震災は、「文明至上・効率優先・科学万能」神話が、自然の脅威に対していかに無力で空しいものであるかを警告してくれた。また廃墟と化した原発の現場を見ると、まさに「バベルの塔」伝説が甦った感がある。

## 1. 震災による既存の経済繁栄システムの崩壊

さる民間経済研究所は、保障と復興に20兆円～30兆円、原発の処理が長期化すれば、最終的には40～50兆円位の費用が必要であると試算している。さらに次のような、既存の経済成長システムに対する障害の拡大も、危惧されている。

- ①. 日本の基幹的経済成長システム（加工貿易）の機能麻痺
  - ・太平洋ベルト地帯沿岸部における生産拠点の喪失
  - ・エネルギー不足の恒常化と放射線汚染の影響拡大
- ②. その結果、グローバル企業は生産拠点の海外移転を進行
  - ・産業の空洞化加速 → 雇用の減少 → 個人消費縮小
- ③. 莫大な復興財源供出による国の財政破綻危機拡大
  - ・消費税率の大幅上昇 → 生活者の支出配分の変化

これらの障害発生は、経済高成長を基盤に市場を拡大してきたゴルフ産業界にも、深刻な影響を与えるであろう。

## 2. ゴルフ市場への影響分析

- ①. 直接的要因による影響
  - ・被災地におけるゴルフ人口と関連支出の激減
  - ・関東地区を中心とする電力不足の継続 → 練習場の夜間営業とゴルフ場の冷暖房自粛 → ゴルフ動機の低下
- ②. 間接的要因による影響
  - ・ゴルフ場放射能汚染に対する恐怖心増大 → 非直接被災地（首都圏）からの利用者減少 → 風評被害の拡大
- ③. 心理的要因による影響
  - ・未曾有の震災と被災地に対する「ゴルフどころではない」心理の全国的波及 → ゴルフ性悪説の再発懸念拡大

①の直接被災地の総市場規模に占める割合は6%程度であるが、②の影響が強まると10～15%程度の縮小が発生する可能性が高まり、③の「ゴルフどころではない」心理が全国に蔓延すると、その影響は計り知れなくなる。こうしたマイナス要因への対応を検証してみると、多くの問題点が散見される。

## 3. 現状の被災地支援活動における問題点

ゴルフ界で展開中の主な活動は、以下のようである。

- ①. ゴルフ関連20団体による合同の復興支援プログラム「グリーン・ティー・チャリティー」の展開

## ②. プロゴルファーによる支援活動

義援金募集活動、チャリティーイベント、獲得賞金の供出

- ③. ゴルフ場 → 利用者一人につき00円の義援金供出
- ④. 用品メーカー → 特定ギア売上の一部義援金供出
- ⑤. ゴルフ関連企業の義援金供出

こうして集められた義援金の大部分が日本赤十字社に送られ、被災地支援に活用されるものの、ゴルフ業界への支援に回される可能性は極めて低い。勿論日本国民である以上、被災地支援に積極的に取り組むのは当然の義務であるが、ゴルフ界が集めた費用の一部は、被災地ゴルフ市場支援に使うことも検討すべきではなからうか。ゴルフのような非生活必需品目業種は、業界からの支援がなければ被災地域市場は消滅する可能性もあり、それが「ゴルフどころではない」心理と結びつけば、日本のゴルフ市場は深刻な影響を受けることになる。

次に気になるのは、復興支援という大義のもとに活動がイベント化し、義援金の多寡を競うような傾向が見られる点である。特に中心となる関係者の、自己顕示的な対応やメディアへの露出は、何かゴルフの本質とはかけ離れているような思いがする。

## 4. ゴルフ業界が真に果たすべき役割

ゴルフの原点は、あるがままの自然のコースを舞台として、あるがままの状態のボールに対応し、自らと戦うというところにある。ドーソン・テラーはコース誕生を「大自然が設計家であり、人間と動物が施工主であった。スコットランドの海岸線は、時代とともに潮の干満によって次第に形作られ……」と表現している。今我々は、「人間と自然」がいかに共存していくかを問われているのである。そして自然から受けた心の傷の治癒には、自然の力が必要であることも教えられた。

ゴルフは自然の優しさと厳しさを教えてくれる、他に類のないスポーツである。義援金提供による自己満足やスタンドプレーに邁進するのではなく、今一度ゴルフの原点に戻り、誰でもが参加でき、傷ついた心を癒してくれるような新たなゴルフライフを東北地区から発信する為、関係者の知恵と心を結集し取り組むべきである。それがゴルフを通じた真の復興支援となるであろう。

JGRA NEWS Vol.31 特別寄稿

JSMI 日本スポーツマーケット研究所 所長 廣瀬 恒夫

### ■プロフィール

廣瀬 恒夫

昭和18年生まれ JSMI 日本スポーツマーケット研究所 所長

NPO法人 ゴルフ・アミューズメント・パーク 理事長

(社)全日本ゴルフ練習場連盟 理事 (社)日本ゴルフ場事業協会 理事 その他

# ゴルフトーナメント界の 活性化

## ゴルフ関連団体の紹介

一般社団法人

日本ゴルフトーナメント振興協会

一般社団法人

日本ゴルフトーナメント振興協会

理事長 日枝 久



日本ゴルフトーナメント振興協会は、ゴルフトーナメントの振興支援を図るため、ゴルフトーナメントに係わる企業や関係機関とともに、ゴルフトーナメント復興支援に関する調査研究、安全対策等の整備、媒体効果の向上、社会的貢献活動の推進等を行うことにより、我が国スポーツ産業の振興発展並びに国民生活の向上に寄与することを目的として、1991年3月に設立されました。そして本年7月1日からは内閣府の答申を受け、一般社団法人として活動しています。

ゴルフトーナメント界の活性化という視点でゴルフ界を展望すると、国際化への対応が急務と言えます。2014年には世界アマチュア選手権が52年ぶりに日本で開催され、2016年にはオリンピックが控えています。昨年の日米のツアーでは男女とも外国選手が席捲し、今年もその強さを遺憾なく発揮しています。また、トーナメント界の国内外の動きは選手の出入りだけでなく、トーナメント自体でもアジア地区で開催が目立ってきています。日本企業の冠トーナメントも既にアジアで開催しているように、国際化の時代はもう始まっているのです。日本で活躍する外国選手や海外ツアーに参戦する日本

選手達には共通の課題があるように思えます。その地区の文化を理解して馴染み、ギャラリーやTV視聴者にも好感を持って受入れられることが大切であり、言葉の問題も大事です。また、トーナメントを支える企業の、拡大するアジア市場への対応も必要になります。併せて、ジュニア時代からフレンドリーで強い選手を育てる環境づくりをゴルフ界挙げて取り組むことも重要なことです。

JGRAが実施しているジュニアgolfer検定制度に参加しているジュニアも含めて、全てのgolferがそうであるように、ゴルフとの最初の出会いはゴルフ練習場です。そこは単にゴルフの技を習得するだけの場ではなく、生涯の健康スポーツとしてのゴルフに触れる時であり、ゴルフが出来ることの喜びを感じる場になります。そこで得たゴルフ界の種々の情報は、やがては周囲のゴルフ未経験者をゴルフの世界に誘引するファクターの一つになるはずで、現在もそうであるように、これからもゴルフ界の全ての情報発信基地であるゴルフ練習場であってほしいと思います。日本ゴルフトーナメント振興協会もゴルフトーナメント界の情報をJGRAの皆様提供させていただきたいと思っております。

## 平成23年度JGRA年間行事 予定表(平成23年4月～平成24年3月)

年・月	会議	年・月	事業
平成23年 4月		平成23年 4月	19日(火) 第51回(社) 全日本ゴルフ練習場連盟研修会会員選抜大会 (栃木県:那須野ヶ原 CC)
5月	10日(火) ジュニアゴルフアワー育成委員会(東京都:JGRA 会議室)	5月	
6月	6日(月) 広報委員会(東京都:JGRA 会議室) 8日(水) 幹部会(東京都:京王プラザホテル) 8日(水) 第19期通常総会(東京都:京王プラザホテル) 9日(木) 懇親ゴルフ会(東京都:東京よみうりカントリークラブ) 14日(火) ジュニアゴルフアワー育成委員会(東京都:JGRA 会議室) 27日(月) 広報委員会(東京都:JGRA 会議室)	6月	8日(水) 第6回優秀経営・管理者表彰制度 発表・表彰 (東京都:京王プラザホテル)
7月	7日(木) ジュニアゴルフアワー育成委員会(東京都:JGRA 会議室) 8日(金) 広報委員会(東京都:JGRA 会議室)	7月	7日(木) 第16回「ジュニアゴルフアワー検定委員認定講習会」並びに 「ジュニアゴルフアワー検定事業場認定会」 (東京都:ハイランドセンター) 会報発行予定
8月	9日(火) 広報委員会 ジュニアゴルフアワー育成委員会(東京都:JGRA 会議室) 事業推進委員会	8月	
9月	広報委員会 ジュニアゴルフアワー育成委員会(東京都:JGRA 会議室) 事業推進委員会	9月	
10月	28日(金) 幹部会(東京都:神宮前区民会館) 広報委員会 ジュニアゴルフアワー育成委員会(東京都:JGRA 会議室) 事業推進委員会	10月	14日(金) 第52回(社) 全日本ゴルフ練習場連盟研修会会員選抜大会 (兵庫県:小野グランド CC) 第22回 ジュニアゴルフアワー検定会 プリヂェストンオープンゴルフトーナメント (千葉県:袖ヶ浦 CC) 第17回「ジュニアゴルフアワー検定委員認定講習会」並びに 「ジュニアゴルフアワー検定事業場認定会」
11月	広報委員会 ジュニアゴルフアワー育成委員会(東京都:JGRA 会議室) 事業推進委員会	11月	29日(火) ジュニアゴルフアワーサポートセミナー (東京都:国立オリンピック記念青少年センター)
12月	広報委員会 ジュニアゴルフアワー育成委員会(東京都:JGRA 会議室) 事業推進委員会	12月	第23回 ジュニアゴルフアワー検定会 Hitachi 3tours Championship (千葉県:キングフィールズ GC)
平成24年 1月	13日(金) 幹部会(東京都:ANA インターコンチネンタルホテル東京) 広報委員会 ジュニアゴルフアワー育成委員会(東京都:JGRA 会議室) 事業推進委員会	平成24年 1月	会報発行予定
2月	広報委員会 ジュニアゴルフアワー育成委員会(東京都:JGRA 会議室) 事業推進委員会	2月	第46回 ジャパンゴルフフェア2012(東京都:東京ビッグサイト) 第18回「ジュニアゴルフアワー検定委員認定講習会」並びに 「ジュニアゴルフアワー検定事業場認定会」 JGRA ゴルフ練習場ビジネスセミナー
3月	23日(金) 理事会(東京都:神宮前区民会館) 広報委員会 ジュニアゴルフアワー育成委員会(東京都:JGRA 会議室)	3月	

他団体との協議・後援協力	
年・月	会議・後援名義・ポスター掲示・人派遣
平成23年 4月	第45回全日本パブリックアマチュアゴルフ選手権競技《名義使用・ポスター掲示協力》
	第11回全日本女子パブリックアマチュアゴルフ選手権競技《名義使用・ポスター掲示協力》
	第17回全日本シニアパブリックアマチュアゴルフ選手権競技《名義使用》
	第17回全日本女子シニアパブリックアマチュアゴルフ選手権競技《名義使用》
	第8回全日本ミッドシニアパブリックアマチュアゴルフ選手権競技《名義使用》
	第5回全日本パブリックミッドアマチュアゴルフ選手権競技《男子部門・女子部門》
	2日(土) ガン撲滅チャリティ2011JGGA ゴルフ大試打会(大阪府:江坂ゴルフセンター)《名義使用・ポスター掲示協力》
	4日(月) ゴルフ20団体合同記者会見(東京都:ヴェルサー半蔵門)
	13日(水) 日本ゴルフサミット会議(東京都:JGA 会議室)
	23日(土) ガン撲滅チャリティ2011JGGA ゴルフ大試打会(愛知県:大江グランドゴルフ)《名義使用・ポスター掲示協力》
26日(火) 日本ゴルフサミット会議(東京都:JGA 会議室)	
5月	4日(水)～8日(日) ワールドレディスチャンピオンシップサロンパスカップ(茨城県:茨城ゴルフ倶楽部)《ポスター掲示協力》
	16日(月) 第11回日本片マヒ障害オープンゴルフ選手権(千葉県:レインボーヒルズカントリークラブ)《名義使用・ポスター掲示協力》
	12日(木) ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)(東京都:ゴルフダイジェスト社)
	17日(火) JGC 理事会・総会(東京都:世界貿易センタービル)
	18日(水) 日本ゴルフサミット会議(東京都:JGA 会議室)
6月	7日(火) 日本ゴルフサミット会議(東京都:JGA 会議室)
	16日(木) ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)(東京都:ゴルフダイジェスト社)
7月	15日(金) ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)(東京都:ゴルフダイジェスト社)
	21日(木) 日本ゴルフサミット会議(東京都:JGA 会議室)
	25日(月) サンクロレクラシック(北海道:小樽 C.C)《後援名義》《ポスター掲示協力》
8月	25日(月)～9月4日(日) ゴルフフェスタ CHIBA2011《ポスター掲示協力》
	ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)(東京都:ゴルフダイジェスト社)
9月	日本ゴルフサミット会議(東京都:JGA 会議室)
	23日(金)～25日(日) 第39回ミヤギテレビ杯ダンロップ女子オープンゴルフトーナメント(宮城県:利府ゴルフクラブ)《名義使用・ポスター掲示協力》
	ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)(東京都:ゴルフダイジェスト社)
10月	日本ゴルフサミット会議(東京都:JGA 会議室)
	ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)(東京都:ゴルフダイジェスト社)
11月	日本ゴルフサミット会議(東京都:JGA 会議室)
	ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)(東京都:ゴルフダイジェスト社)
12月	日本ゴルフサミット会議(東京都:JGA 会議室)
	ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)(東京都:ゴルフダイジェスト社)
平成24年 1月	ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)(東京都:ゴルフダイジェスト社)
2月	ゴルフ16団体新年会
3月	JGC 理事会
	2012 ゴルフ市場活性化セミナー(東京ビッグサイト)
	ゴルフ市場活性化委員会(GMAC)(東京都:ゴルフダイジェスト社)

# JGRA「オリジナルグッズ」販売のご案内

japan Golf Range Association

日頃より連盟の活動にご協力を賜り誠にありがとうございます。この度、JGRA会員の方のみご購入できます「JGRAオリジナルグッズ」をご紹介します。ゴルフ練習場における安全対策やルール・マナーの呼びかけにぜひご利用ください！

## JGRAオリジナルグッズ購入申込書

注文日 平成 年 月 日 出荷希望日 平成 年 月 日

 <p>練習場にご注意ください</p>	<h3>① 手形注意パネル</h3> <p>練習場の入り口・打席周りなどに設置してください。付属でボルトナットがついていますので簡単に取り外しができます。</p> <p>サイズ／縦250×横165 (mm)    注文数    個 単 価／525円 (税込)                      金 額                      円 (単価×注文数)</p>	 <p>Enjoy Golf!</p>	<h3>⑤ マナーポスター</h3> <p>場内におけるマナー向上を促すポスターです。練習場の入り口・打席周りなどでご使用ください。</p> <p>サイズ／縦418×横594 (mm)    注文数    個 単 価／210円 (税込)                      金 額                      円 (単価×注文数)</p>
 <p>事故防止ステッカー</p>	<h3>② 事故防止ステッカー</h3> <p>場内における事故防止を促すステッカーです。1枚に4種類の注意文が書かれており、非常に便利な商品となっております。</p> <p>サイズ／縦450×横250 (mm)    注文数    個 単 価／126円 (税込)                      金 額                      円 (単価×注文数)</p>	 <p>ジュニア育成協力練習場</p>	<h3>⑥ ジュニア育成協力練習場看板</h3> <p>ジュニア育成協力練習場の看板です。登録済み練習場が対象となります。</p> <p>サイズ／縦285×横325 (mm)    注文数    個 単 価／8,000円 (税込)                      金 額                      円 (単価×注文数)</p>
 <p>【お願い】マナーステッカー</p>	<h3>③ 【お願い】マナーステッカー</h3> <p>場内におけるマナー向上を促すステッカーです。状況に応じて場内に使用することができます。</p> <p>サイズ／縦340×横60 (mm)    注文数    セット 単 価／376円 (税込)                      金 額                      円 ※1セット(4種)からの販売です。                      (単価×注文数)</p>	 <p>ゴルフ練習場ご利用の皆様へ</p>	<h3>⑦ マナー看板</h3> <p>丈夫で長持ち。何度も買い替える必要のないアクリル製のマナー看板です。</p> <p>サイズ／縦545×横815 (mm)    注文数    個 単 価／16,800円 (税込)                      金 額                      円 (単価×注文数)</p>
 <p>【ご注意】マナーステッカー</p>	<h3>④ 【ご注意】マナーステッカー</h3> <p>「長尺クラブ」「打球」についての注意を促すステッカーです。打席周辺でご使用ください。</p> <p>サイズ／縦285×横46 (mm)    注文数    セット 単 価／126円 (税込)                      金 額                      円 ※1セット(2種)からの販売です。                      (単価×注文数)</p>	 <p>喫煙所</p>	<h3>⑧ 分煙ポスター</h3> <p>分煙を促すポスターです。デザインが異なる2種類のポスターを用意しております。</p> <p>サイズ／縦420×横296 (mm)    注文数    セット 単 価／525円 (税込)                      金 額                      円 ※1セット(2種)からの販売です。                      (単価×注文数)</p>
<h2>合計金額</h2>			<p>円</p>

切り取り線

練習場名	
担当者	
住所	〒
電話番号	(       )       —
Eメール	@

■お申込方法  
申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。

■お支払い方法  
指定郵便振替口座にお振り込みください。入金を確認でき次第、商品を送させていただきます。※振替手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

■商品の発送方法  
発送は宅配便で送料は着払いとさせていただきます。

郵便振替口座番号：00190-7-538154  
口座名(加入者名)：社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

■お問い合わせ先  
(社)全日本ゴルフ練習場連盟 事務局 田坂陽介  
電話番号／03-3486-0753 Eメール／jgra@gol.com

# FAX 03-3486-0756

● 広告出稿会社 お問い合わせ先リスト

会社名	担当部署	住所	TEL	URL
SRI スポーツ株式会社	お客様専用フリーダイヤル	〒 651-0072 兵庫県神戸市中央区脇浜町 3-6-9	0120-653-045	http://golf.dunlop.co.jp/
KD スポーツ株式会社	営業部	〒 164-0012 東京都中野区本町 6-25-3	03-3382-4441	http://www.kdsports.co.jp/
第一ゴルフ工事株式会社	営業部	〒 158-0081 東京都世田谷区深沢 7-18-23	03-3702-3136	http://www.d-g-k.com/
喜和産業株式会社	営業部	〒 105-0012 東京都港区芝大門 2-7-6 大衛ビル	03-3432-1636	http://www.kiwasangyo.co.jp/
ブリヂストンスポーツ株式会社	お客様サポート	〒 140-0013 東京都品川区南大井 6-22-7 大森ベルポートE館	0120-116-613	http://www.bs-golf.com/
株式会社ゴルフパートナー	FCサポート部 加盟開発課	〒 101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-7-1 ミツウ小川町ビル 3F	03-5217-9705	http://www.golfpartner.co.jp
スナガ開発株式会社	営業部	〒 326-0333 栃木県足利市間屋町 1160-5	0284-72-8181	http://www.sunaga-g.com/
オフィスサカイ	営業部	〒 350-1302 埼玉県狭山市東三ツ木 187-1-108	080-4177-6308	
大和ハウス工業株式会社	東京支社 流通店舗事業部 営業部	〒 102-0072 東京都千代田区飯田橋 3丁目 13番 1号	03-5214-2240	http://www.daiwahouse.co.jp/
日本シー・エー・ディー株式会社	特機事業部	〒 161-0033 東京都新宿区下落合 2-14-1 CADビル	03-3232-4111 (代)	http://www.super-shot.jp/

● 社団法人全日本ゴルフ練習場連盟 本支部事務局住所録

本部事務局	〒 150-0001	東京都渋谷区神宮前 6-2-6 原宿あかねビル 205号	会長名	石井 信成	事務局	田坂 陽介	TEL	03-3486-0753	ホームページ	
									メールアドレス	
									http://www.jgra.or.jp/	
									jgra@gol.com	
支部名	所在地		会長名	事務局	TEL	ホームページ		メールアドレス		
北海道支部	〒 003-0027	北海道札幌市白石区本通り1丁目北 3-34 インドアゴルフサマー内	太田 博視	根田 進(局長)	011-868-6166	http://www.hgra.jp/		info@sammygolf.net		
東北支部	〒 989-3206	宮城県仙台市青葉区吉成台 2-24-25 宮城ゴルフガーデン内	柴山 忠雄	猪股 美香(局長)	022-278-2035	range@miyagigolf.co.jp		http://www.jgra-k.com/		
関東支部	〒 150-0001	東京都渋谷区神宮前 6-2-6 原宿あかねビル 205号	石井 信成	近藤 泰隆(局長)	03-3406-4305	info@jgra-k.com		http://www.kgpu.com/		
関西支部	〒 530-0047	大阪府大阪市北区西天満 3-5-1 和田伊ビル 202号	北野 友之	高木 皓次(局長)	06-6364-3901	kgpu@gaea.ocn.ne.jp				
中四国支部	〒 760-0002	香川県高松市茜町 27番 29号高松青春ゴルフセンター内	森 茂幸	森 茂幸(局長)	087-861-0734	seishun@arrow.ocn.ne.jp		http://www.kgra.net/index.htm		
九州支部	〒 812-0011	福岡県福岡市博多区博多駅前 3-7-3 臈月M博多 306号	古賀 正隆	稲田 寿夫(局長)	092-414-0606	kgra@lep.bbiq.jp				

編集後記

この程、東日本大震災で被災された皆様には、心からお見舞いを申し上げます。

我々JGRAでは震災後に、まずはゴルフ練習場の被災状況を確認するべく、被災地のゴルフ練習場にFAXや電話を致しました。被災者の方には、復興作業で忙しいにもかかわらず、調査に協力して頂きましたことを感謝致します。当連盟としては微力ですが復興支援に向けた募金活動を行い、今後は復興支援イベントの開催、被災者への物資支援を中心に支援活動を継続して行っていきたくと考えております。

一方ゴルフ業界では、特集でも触れましたが「グリーン・ティー・チャリティープログラム」を推進し、ゴルフ団体の垣根を越えてチャリティー活動を継続して推進していきます。我々練習場連盟の役割は、全国にある地域に密着した練習場がそれぞれ連携をとり、的確なる情報をもとに大きな流れを作ることだと考えております。そのためには皆様のご協力が必要不可欠です。どうぞ皆様、今こそこの「ピンチ」を「チャンス」と捉え、「ゴルフ練習場経営ビジネスモデル」の構築を模索しようではありませんか。

詠み人知らず

**Wood Feeling**  
Hickory-shafted Putters

**Fancy Face**  
名前が示すとおりブルーのドットがデザインされた特殊フェースが特徴のハター・パーシモンヘッドのソールに配置された真鍮のプレートがウェイトアップに貢献しています。グリップは純正レザーの手巻きて、最新のボールにも対応できるモデルです。

¥39,800 (税込)

**Yardmore**  
ブラックインサートがそこはかたない洗練を感じさせるニューモデル。ヘッドは堅固なパーシモン、シャフトも信頼性のあるヒッコリーが採用されており、最新の高速グリーンの下りでもソフトなタッチを出すことができます。

¥39,800 (税込)

**Alex Smith**  
アレックス・スミスはスコットランドからアメリカに渡り、それぞれに成功した5人兄弟の長兄。1906年と1910年にUSオープンに勝ち、クラブメーカーを興した。このハターはアレックス・スミスのレプリカで伝統的なロングノーズ。最もポピュラーなモデルです。

¥39,800 (税込)

**Samuel Rider**  
有名なライダーカップを創設したサミュエル・ライダーのシングルチャームモデル。オーセンティックなヒッコリーシャフトと手巻きの純正レザーグリップでアッセンブルされている。クラウンセンターにはターゲットラインを示す白いラインが刻まれています。

¥39,800 (税込)

**Persimmon insert putter**  
Louie3  
パーシモンがヘッドセンターに配置されたことで、驚異的な慣性モーメントを実現しているモデル。ウェイトはトゥー・ヒールに絶妙にバランスさせ、インパクトで抜群のフェースの安定を生み出してくれる。ルイビルゴルフクラブ発祥の地にちなんで名づけられました。

¥39,800 (税込)

**取扱店同時募集中!** 詳しくは 担当: 赤嶺まで

株式会社バリークジャパン

http://barrique.co.jp

tel.04-2950-0400 fax.04-2950-0401

〒350-1306 埼玉県狭山市富士見1丁目11番1 資料請求承ります

**barrique**

ウッドに秘められた匠の技が誘う、  
素晴らしいゴルフライフ。

# 「福の神」と縁を結びます。



「何をしたらいいのか」、あるいは「初期投資のための資金が…」などの理由で土地の有効活用をあきらめてはいませんか。ひとつの回答として「土地資産の賃貸化」があります。その際重要となるのが、活用したい土地にマッチした事業をコラボレーションできるかどうか。土地活用に豊富な実績を持ち、幅広い分野の数多くの有力テナント企業との取引実績のある大和ハウスなら、その立地特性にあったベストマッチなリーシングが可能です。また、土地オーナー様や企業様のニーズに応じて、初期投資を抑えるための事業スキームのご提案も可能です。お気軽にご相談ください。

有力テナントとのマッチングや  
初期投資を抑えた事業スキームの提案で  
土地活用をトータルにサポートします。



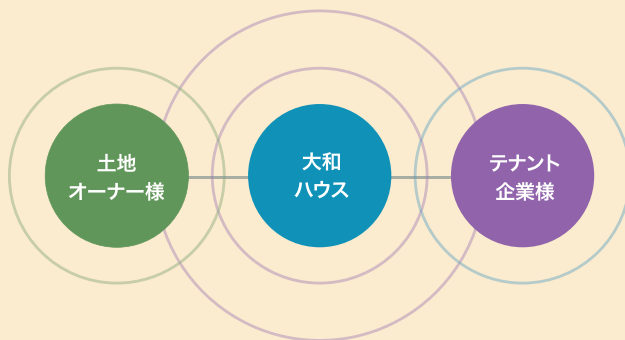
ロードサイド店舗



高齢者向け施設



大型商業施設



大和ハウスは、土地オーナー様とテナント企業様を結び、効果的な土地活用を実現します。

土地活用なら  
大和ハウス。

# 静かで快適な環境をご提案

機器・ソフトのリニューアルを総合プロデュース  
内税・外税に対応

全自動  
ティーアップ  
装置

半自動  
ティーアップ  
装置

ボール  
バンダー  
制御

スクール  
管理

機械室  
関連

顧客データ  
分析

## 進化する ゴルフ 練習場

### これからの横コンは“チェーン”です

ボールタンク、静かなチェーンコンベアの埋設により打席及び通路スペースをスッキリと静かな解放感のある空間にします。

- チェーンコンベアはボールを一列で搬送
- ボールタンクはボールを整列制御
- 故障も少なく保守もラク

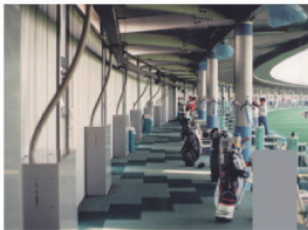
#### 内部構造



After



Before



After



◆ 詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

URL <http://www.ncad.co.jp/>

ncad

検索

**CAD**  
Better Than Others

日本シー・エー・ディー株式会社

〒161-0033 東京都新宿区下落合2-14-1 CADビル  
特機事業部 Phone : 03-3232-4111 (代)